

●モノグラフ

小学生ナウ

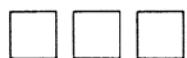
Vol. 8-11

中学生生活

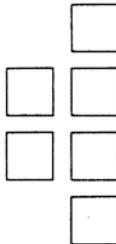
目次

要 約	2
はじめに	4
1. 中学生生活への期待と不安	5
●中学校への期待	5
●中学生のイメージ	8
●小学校と比べて	11
2. 中学生生活に期待するもの	14
●中学生の楽しみ	14
●中学生生活の目標	19
3. 英語と部活動	26
●好きな教科	26
●英語への期待	29
●クラブへの期待	34
まとめに代えて	38
地球社会の子どもたち ⑩ アメリカーその4 Teacher Aid	深谷昌志 41
資料1 調査票見本	46
資料2 基礎集計表	53

*おことわり：本文中に使用した写真は、本文・テーマとはいっさい関係ありません。



□ 調査レポート □ □ 中学生生活 □ □ 要 約 □



放送大学教授 深谷昌志
目黒区立不動小学校教諭 矢部 崇

1. 中学生に対するイメージ

何よりも中学生になると、勉強が大変になりそうだ。(図4)



2. 小学校と比べて

小学校と比べて中学校はきまりが多く、勉強がむずかしくなる。先生もやさしくないような気がする。(図7)



3. 中学校への楽しみ

友だちが多くなり、クラブ活動が始まるのが中学生の楽しみだ。(図9)

●調査概要

中学校について、中学生としての自分にどのような意識を持っているのか、探ってみたい。

1. 調査主題 中学生生活

3. 調査項目 中学校でがんばりたいこと、楽しみにしていること、中学校と小学校の比較、身近にいる中学生の様子、英語の勉強

2. 調査視点 6年間の小学校生活を終え、中学校に進学しようとしている子どもたちは、

5. 好きになりそうな教科

体育、そして英語の順で、国語や社会科はあまり好きになれない。(図20)



6. クラブ活動

4分の3の子がクラブ活動を楽しみにしており、特に運動部に入りたいという。

(図27、図28)

7. 中学校を卒業する頃

中学校を卒業する頃、明るく親切な生徒になっていると思う。(図31)

全体として



小学生たちは、中学校へ入ると勉強がむずかしくなると思っている。中学生生活が始まると友だちが増え、部活動に入れる。そして、英語の勉強があるのも楽しみだ。それだけに、中学生になるのが待ち遠しい気持ちもするが、勉強のことを考えると心が暗くなる。それだけに中学校の先生への望みも、わかりやすく教えてほしいとなる。

について、課外クラブについて、中学校の先生にお願いしたいこと。

4.調査時期 1988年6月～7月

5.調査対象 東京、神奈川の小学6年生

6.調査方法 学校通しによる質問紙調査

7.サンプル数 男子386名、女子342名、計
728名



はじめに

みんな仲よく、新しいランドセルを背負って一緒に入学してきた子どもたちが、6年間という長い過程を経て、中学校へ進学していく。子をもつ母親は、「この前、入学したばかりと思ったら、もう卒業ですものね」などと言う。学校現場でも、その6年間というのは、長いようで短いと感じられる。

6年生ともなれば必ずつきまとうのが、「小学校生活最後の○○○」という枕言葉である。「最上級生として○○○」とも言われるのが、6年生としての常なのである。

さて、その6年生もやがては中学校へ入学することになる。中学校というと、ひところは校内暴力、いじめなどで世間を騒がせるような悪いイメージが目立っていたが、現在ではそうした感じが薄れている。したがって、

子どもたちはそれほど悪いイメージを持たずには中学校進学を考えているのではないか。そこで6年生は、現実に入学しようとしている中学校に対して、何を思っているのかを調べようとしたのが、本調査である。

そのような前提をもとに、6年生が考える中学校の生活、これから自分の自分について探ろうとした。調査対象は、東京近県の小学校6年生の男女。ただし、調査時期は1988年6～7月であったので、中学校入学の時期は、まだ半年以上も先の話である。おそらく卒業間近の2月頃に調査をしたとすれば、また違った形の報告になろうが、それについては別の機会にゆずるとして、早速、今回のデータを紹介していくことにしたい。

1. 中学生生活への期待と不安



◆◆ 中学校への期待 ◆◆

まず、中学校のことを考えているかどうかをたずねてみた。中学校入学までは、半年以上あるこの時期、子どもたちの間にはどのくらい中学校のことが入ってきているのだろうか。図1は、その結果である。「ときどき考える」と答えた子どもが54%と約半数を占め、その残りをさらに二分する形で、あまり考えていないグループと、よく考えているグループに分けられるようである。男女別にみると、女の子のほうが中学校について考える機会が多いようである。いずれにせよ、中学校への期待か、不安か、考えることははあるらしいが、まだまだ小学校の生活を精一杯過ごしているところなのであろう。

では、実際中学校に入りたいのかどうか、具体的にたずねたのが図2である。中学校に入学することについて、来年4月でちょうど

よいとする子どもが4割強、次いで小学校にもっといいたいと感じている子どもが4割弱、中学校に向かっている子どもが約2割である。6年間の小学校生活への愛着があるのだろうか、「ずっと小学校にいたい」と答える子どもも18%と少なくはない。今の時期（6月、7月）で、「来年の4月でちょうどよい」と思っている子どもたちは、もっと卒業がまぎわになつたら、果たして「中学校へ早く入りたい」となるか、それとも「ずっと小学校にいたい」となるか、そのあたりの感情の変化は興味あるところである。

図3は、男女別にみたものだが、女の子のほうが、やや中学校寄りの傾向がみられるものの、小学校にもっといいたいという子どもたちも依然として多い。女子は、先の図1では、中学校のことを考える割合が高く、こ

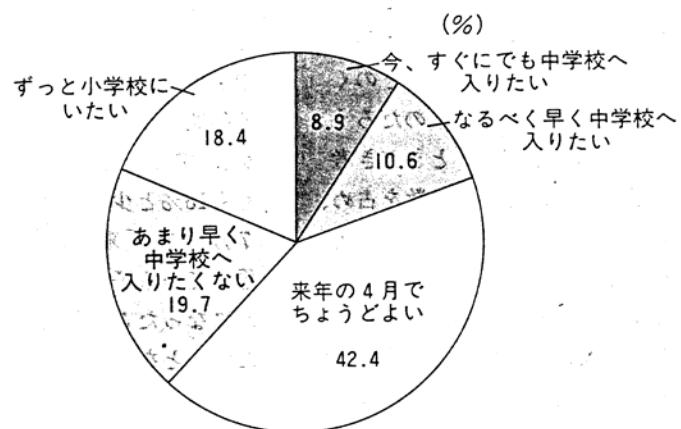
の図3で早く中学校へ行きたいと答えているのである。女の子のほうが、中学校のことにより関心を持ち、中学校に対するあこがれのようなものがあって、このような結果になったのではないだろうか。いずれにせよ、中学校入学の時期に対する考え方と、中学校のこと

を考えているかは、相関がありそうだ。そこで両者のクロスを集計したのが表1である。これによると、先の女子の傾向で考察した通り、今すぐにでも中学校へ入りたい子どもは、中学校のことをいつも考えており、逆に、ずっと小学校にいたい子どもは、中学校のこと

図1 中学校のことを考えているか

	ぜんぜん 考えていない	1、2度 考えたことはある	ときどき考える	よく考える	いつも 考っている
全 体	7.1	15.1	53.9	18.8	5.1
男 子	11.5	17.5	52.1	14.2	4.7
女 子	12.4	55.9	23.7	5.6	2.4

図2 中学校への入学の気持ち



をぜんぜん考えていない。中学校のことをいろいろ考えた結果、ずっと小学校にいたいということになつたら、中学校としては立つ瀬がないが、中学校のことを考えると早く中学校に行きたいと思わせるような魅力を、子どもたちは敏感に感じ取っているらしい。それ

は期待であり、また、意欲につながっていくであろうが、同時に中学校に対する不安を上回るほどのものなのだろう。もちろんこの子どもたちも、小学校への愛着は捨て切れていないだろうが、それ以上に中学校への期待がふくらんでいるのだろう。

図3 中学校への入学の気持ち(性別)

	今、すぐにでも 中学校へ 入りたい	なるべく 早く中学校へ 入りたい	来年の 4月で ちょうどよい	あまり 早く中学校へ 入りたくない	ずっと 小学校に いたい	(%)
男 子	7.3	9.7	43.9	18.6	20.5	
女 子	10.7	11.6	40.8	20.8	16.1	

表1 (中学校への入学の気持ち)×(中学校のことを考えているか)

	ぜんぜん 考えていない	1、2度考えた ことはある	ときどき 考える	よく考える	いつも 考えている	(%)
今、すぐにでも中学校へ 入りたい	2.2	11.3	6.0	14.0	25.0	
なるべく早く中学校へ入 りたい	6.5	3.8	11.4	12.4	19.4	
来年の4月でちょうどよ い	39.1	43.4	43.6	41.8	36.1	
あまり早く中学校へ入り たくない	17.4	18.9	23.3	14.7	2.8	
ずっと小学校にいたい	34.8	22.6	15.7	17.1	16.7	

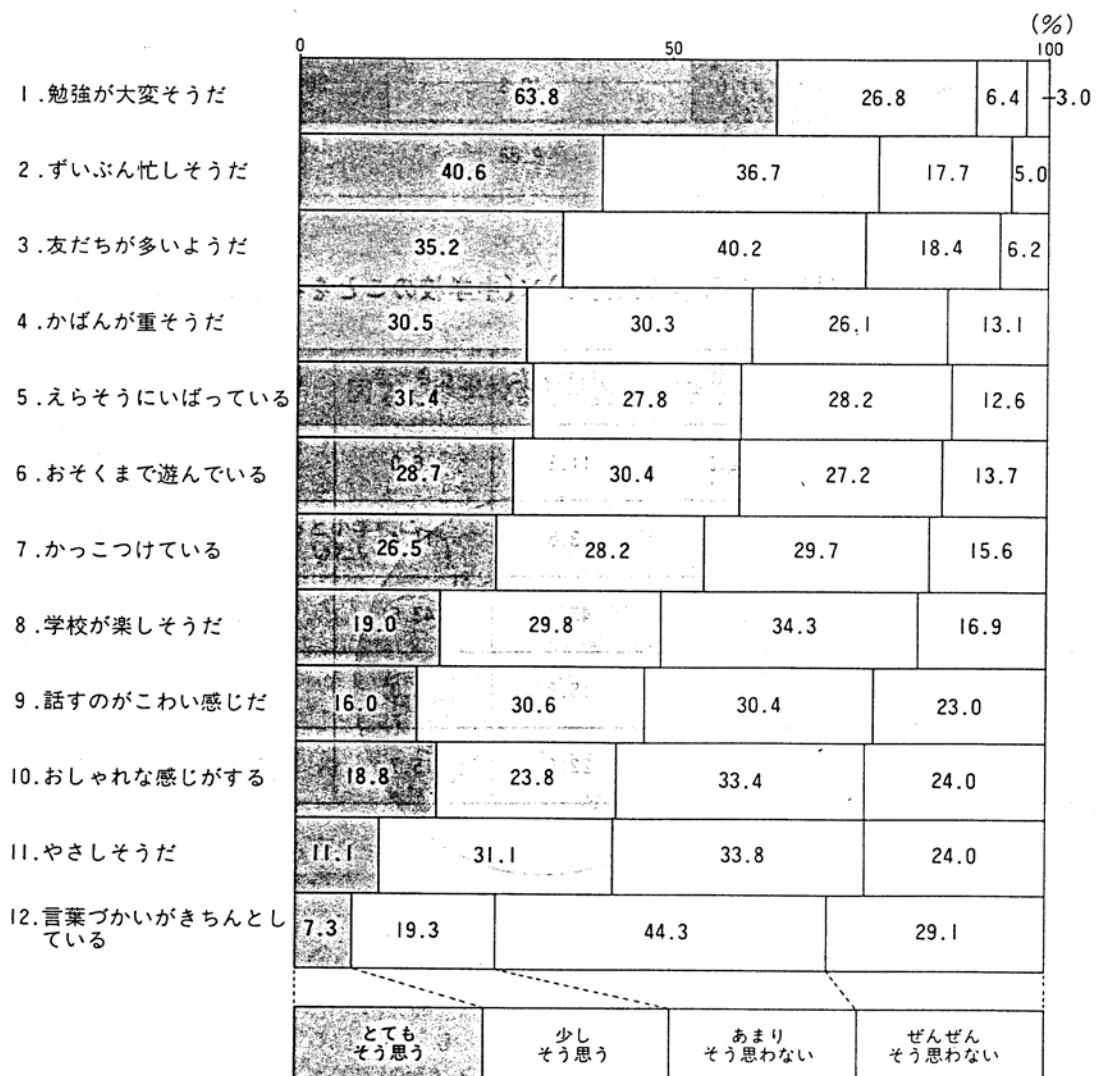
◆ 中学生のイメージ ◆

次に、中学校に対してどう考えているのか、それをはっきりさせておこう。ただしここでは、子どもたちの身近な中学生から、中学校での生活がどうなのかを予想してもらう形をとっている。

図4によれば、中学生には、まず「勉強が大変そうだ」(64%)、「ずいぶん忙しそうだ」(41%)、「友だちが多いようだ」(35%)な

どのイメージを持っている。「かばんが重そうだ」というのも上位にある。きっと勉強に使う教科書、ノートがぎっしり詰まっているのだろう。もちろんクラブもやっていれば、それに使う物を持っていく。そして、クラブと勉強を両立させなくてはならないので、忙しく見られる。しかし友だちは、たくさんいるように見られている。ところが、「学校が

図4 中学生に対するイメージ

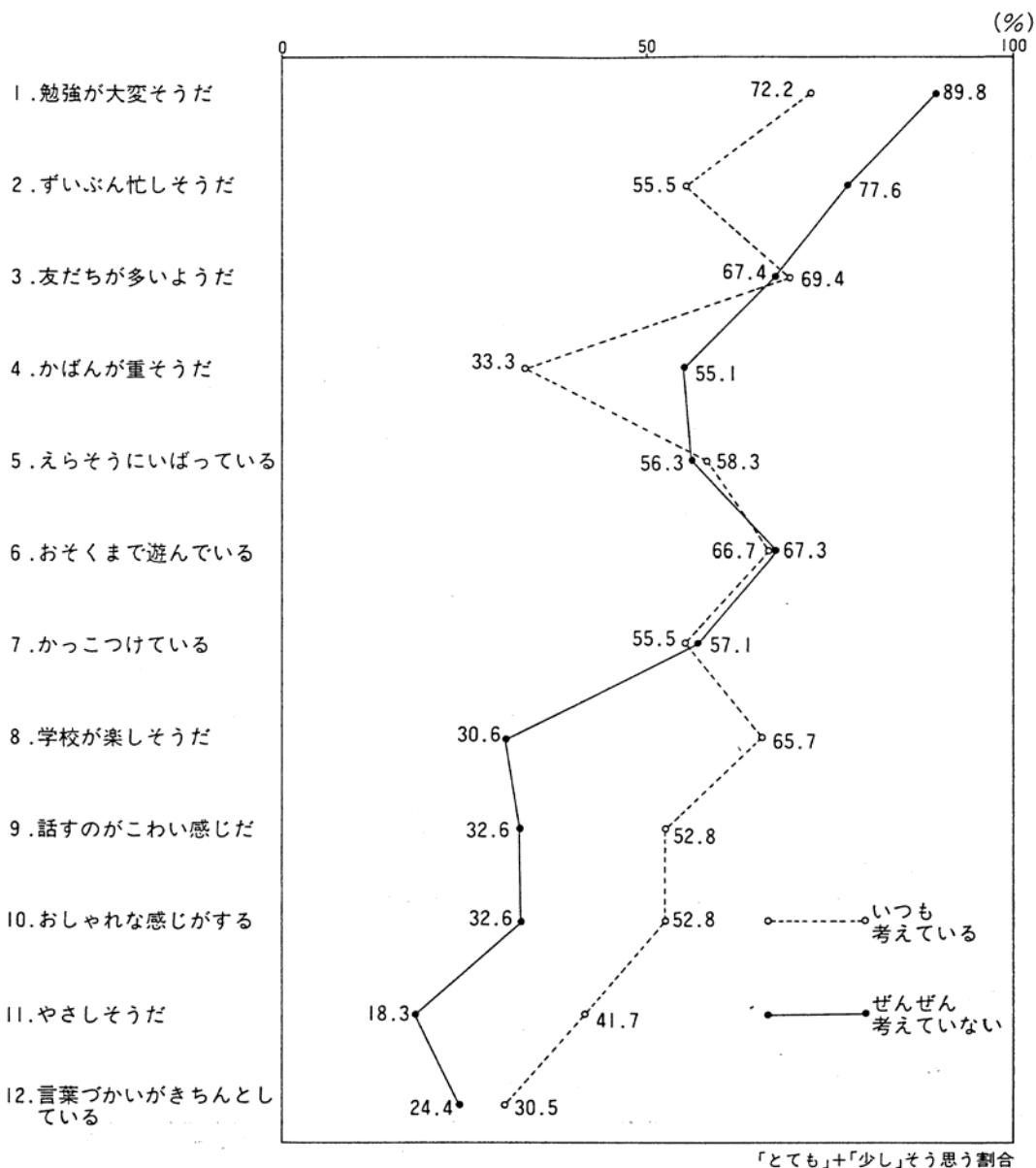


楽しそうだ」というイメージは、「とても」と「少し」を合わせても49%で、楽しそうでないと思う者が「ぜんぜん」の17%を含めて51%と過半数を超える。中学生を見ていると、

学校が楽しそうだとは思いにくいのであろうか。

これを、先の中学校のことを考えているかをキーにして考えてみると(図5)、「学校が

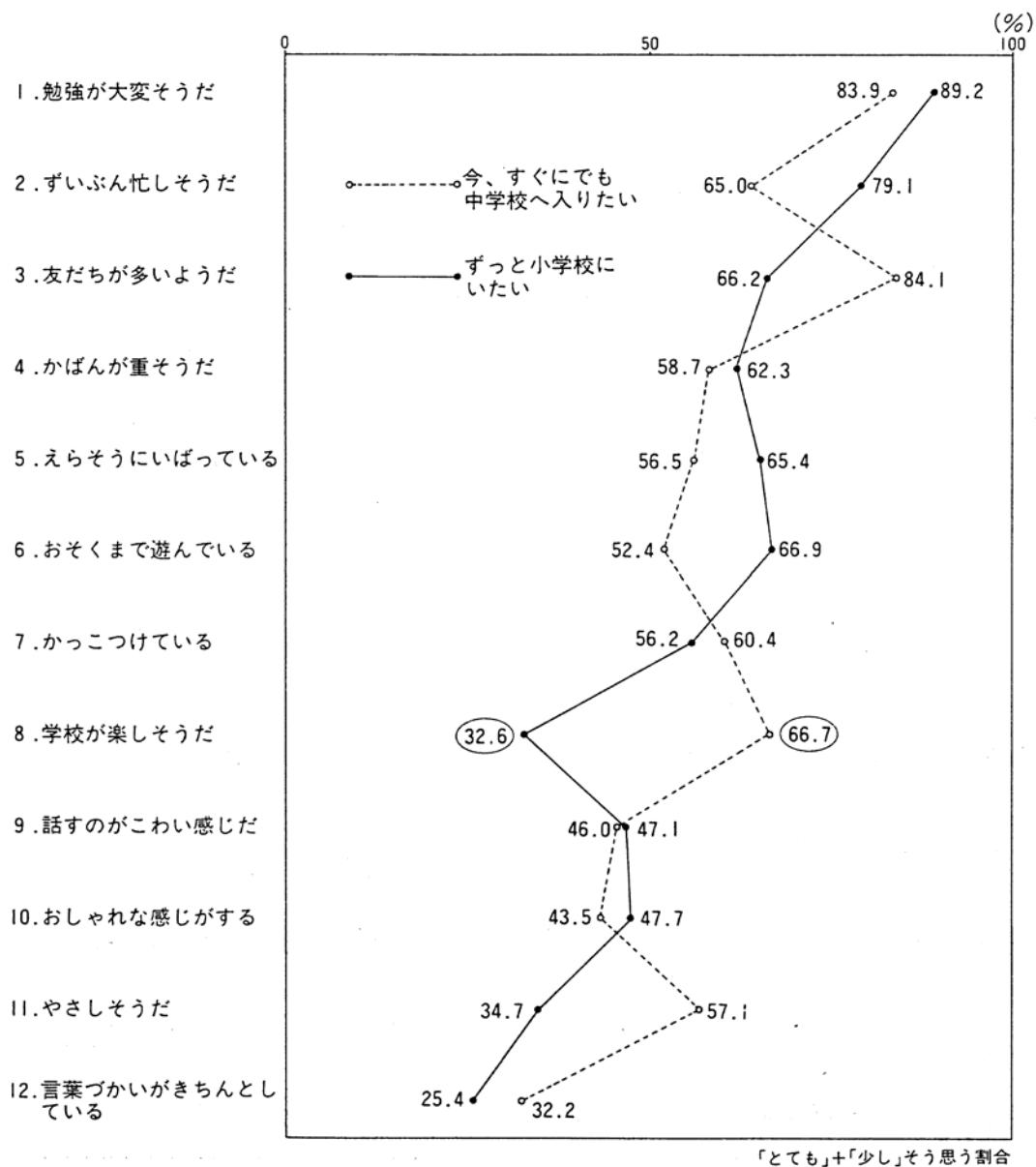
図5 (中学生に対するイメージ)×(中学校のことを考えているか)



楽しそうだ」というのは、中学校のことをよく考えるという子の場合、66%と3人に2人の割合なのに対し、中学校のことをぜんぜん考えていない子の場合は、31%と3人に1人

しかいないのである。つまり、いろいろと中学校のことを考えているのは、中学校には楽しいことがたくさんありそうだと思っている子どもたちなのであろう。したがって図6に

図6 (中学生に対するイメージ)×(中学校への入学の気持ち)



もあるように、中学校へ今すぐに入りたいという気持ちになるらしい。しかし、一般的には中学校は勉強が大変で、忙しそうだというような、あまり子どもにとってはよくな

いイメージが浸透しており、「そういうことなら、小学生のままでいたい」という意識を持つ子が少なくない。

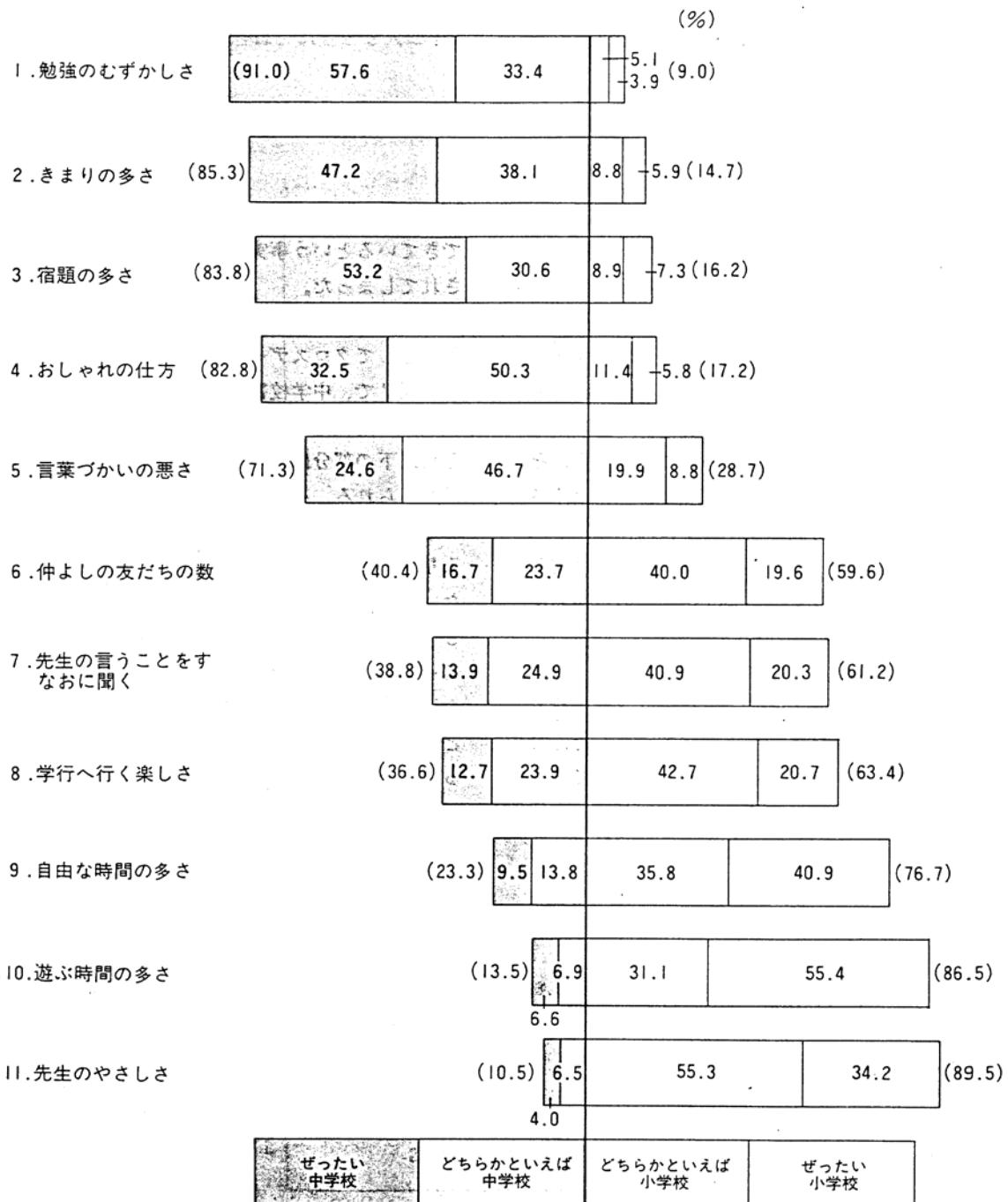
◆◆ 小学校と比べて ◆◆

また、中学校は小学校と比べて、どんな所がちがうのだろう。いろいろな場面でのちがいをたずねたのが、図7である。6年生が考える中学校は、小学校よりも勉強がむずかしくなり、きまりも多くなり、宿題が増えてくる。また、おしゃれには気を使うようになるが、言葉づかいは悪いということになる。そして小学校は中学校に比べると、先生はやさしいし、遊ぶ時間は多く、学校は楽しいと思っている。やはり中学校では、3年後に待ち構えている高校受験ということから、勉強中心ということになりそうだと考えているのだろうか。中学校3年間を過ごすうちに、子どもの学業成績によってふるい分けられ、ランキング化された高校へ進学していく。そんな思いが、中学校に入る前の6年生にまで及ん

できているという事実が、ここで改めて確認されてしまった。

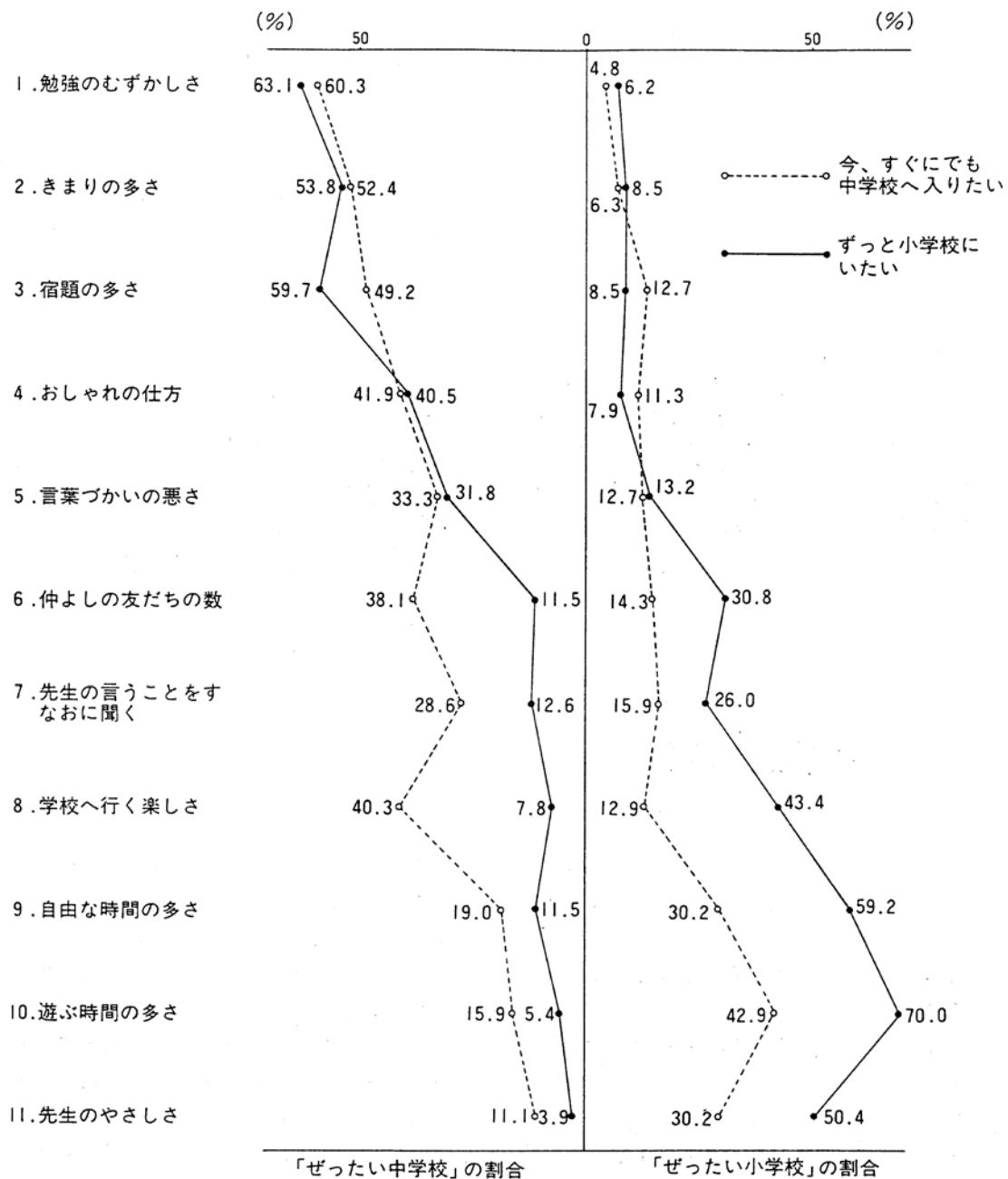
次の図8は、中学校入学に対する気持ちをキーとしてクロスデータをとった結果である。先の図7で、中学校寄りとなっていた上位の5項目について、両者に差はみられないが、それ以下の部分には大きく差が開いている項目もみられる。そして、「学校へ行く楽しさ」が最もちがいのある項目で、今すぐ中学校に入りたいと考えている子どもの40%が、ぜつたい中学校は楽しいと答えている。それに対して、ずっと小学校にいたい子どもの43%は、ぜつたい小学校のほうが楽しいとしている。やはりこのあたりが中学校に早く行きたいかどうかのポイントとなっているように見える。

図7 中学校と小学校とを比べて



()内は「ぜったい」+「どちらかといえば」の割合

図8 (中学校と小学校とを比べて)×(中学校への入学の気持ち)



2. 中学生生活に期待するもの



◆◆ 中学生の楽しみ ◆◆

では、中学校の楽しみとはいっていい何なのだろうか。勉強に追われ、規則にしばられるというイメージの中学校で、生活上の楽しみとは何なのだろうか。それをまとめたのが図9である。

まず、楽しみにしているトップは、「友だちがたくさんできる」（「とても」+「わりと」で92%）である。いくつかの小学校からの卒業生が集まってきたから、1学年の人数も増え、それで友だちも多くなるというだろう。いろいろな人との出会いを子どもたちは期待している。次いで、「クラブ活動をする」（同84%）となる。クラブ活動についての詳しくは後に譲るが、今まで小学校生活としては得られなかった経験を期待しているにちがいない。そして、ランドセルを使わなく

なり、生徒手帳を持ち、制服を着て登校する姿に、あこがれているようである。これが男女別となると、全般的に女子のほうが高い割合を示しているが、とりわけ制服については男女間に2倍以上の差がみられる（図10）。

次の図11には、中学校のことを考えているかをキーにしたクロスデータを示したが、中間部の項目に大きな差があることに気づく。いつも中学校のことを考えている子どもは、中学校の行事や、英語の勉強、また、教科担任制といわれるいろいろな先生の授業にまで、4人のうち3人までが楽しみにしていると答えているのである。また、図12は、中学校入学の気持ちとのクロスだが、ここでも中間部の差が大きい。中学校の行事や教科担任については、今すぐ中学校に入りたいと思ってい

2. 中学生生活に期待するもの

る子は、ずっと小学校にいたいと答えた子どもと比べて2倍近くが楽しみにしている。つまり、今まで小学校で経験できなかったさまざまなことが楽しみになっているのである。

勉強は、確かにむずかしくて大変だろうし、きまりもきびしいだろうが、それ以上の魅力がこのあたりに潜んでいたようだ。

図9 中学生になってからの楽しみ

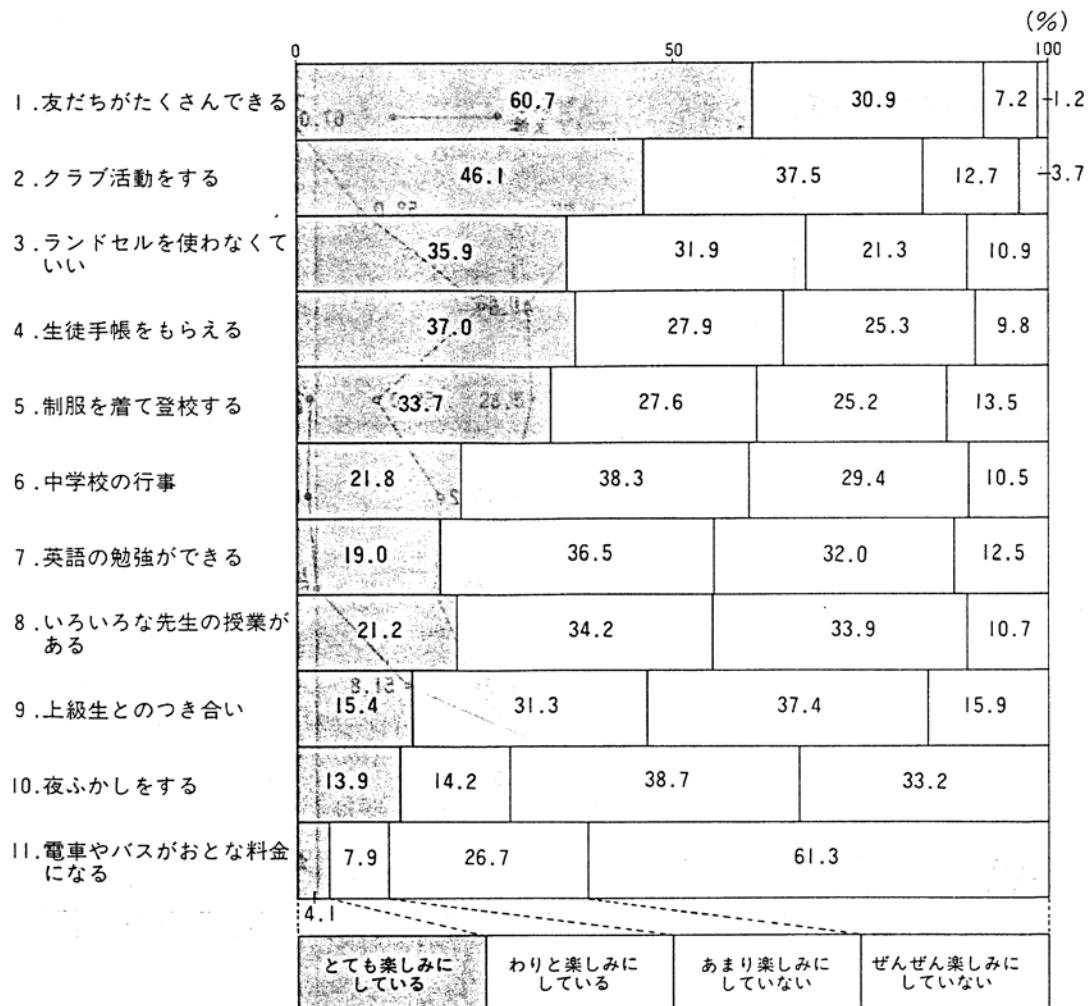


図10 中学生になってからの楽しみ(性別)

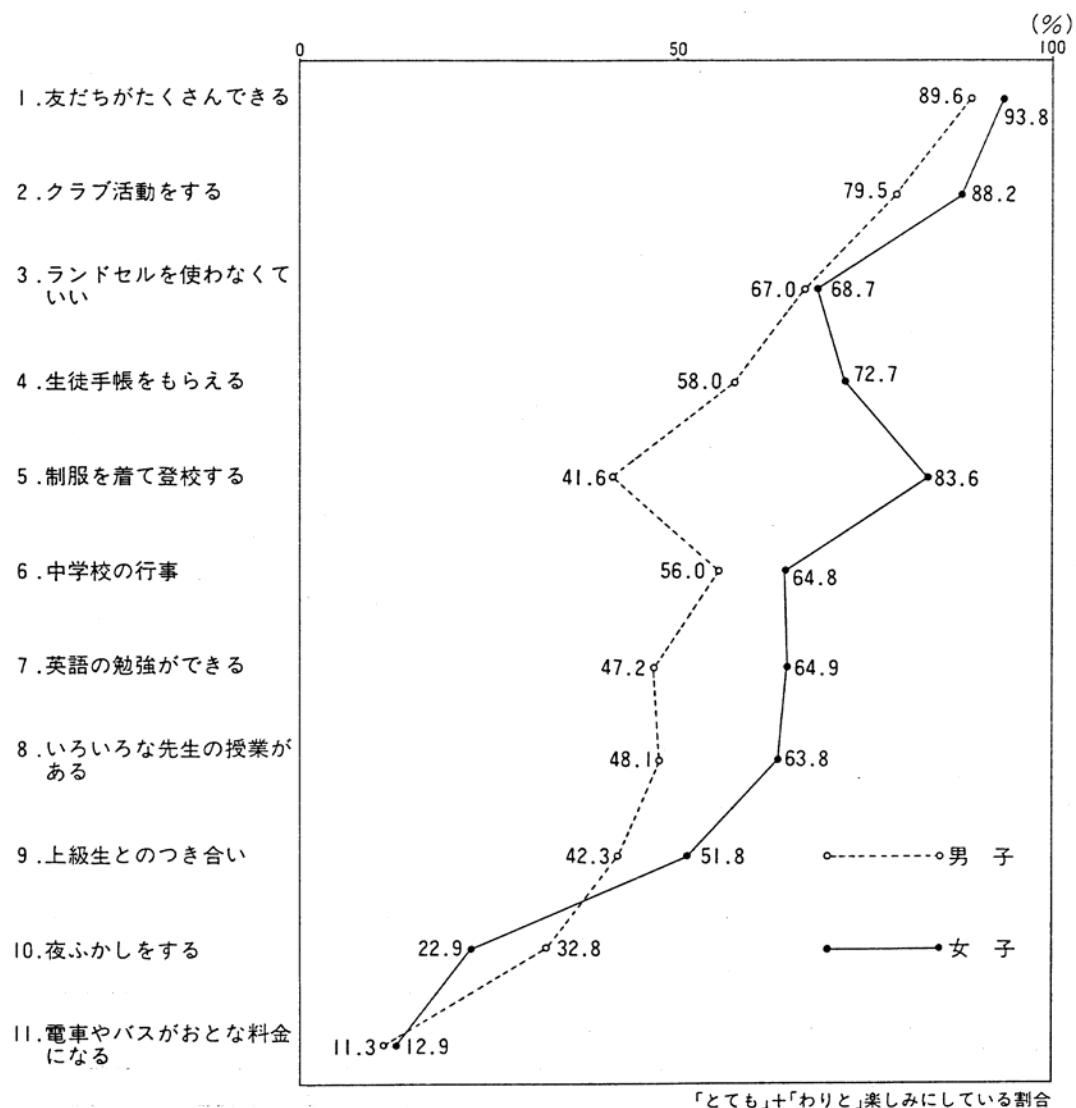
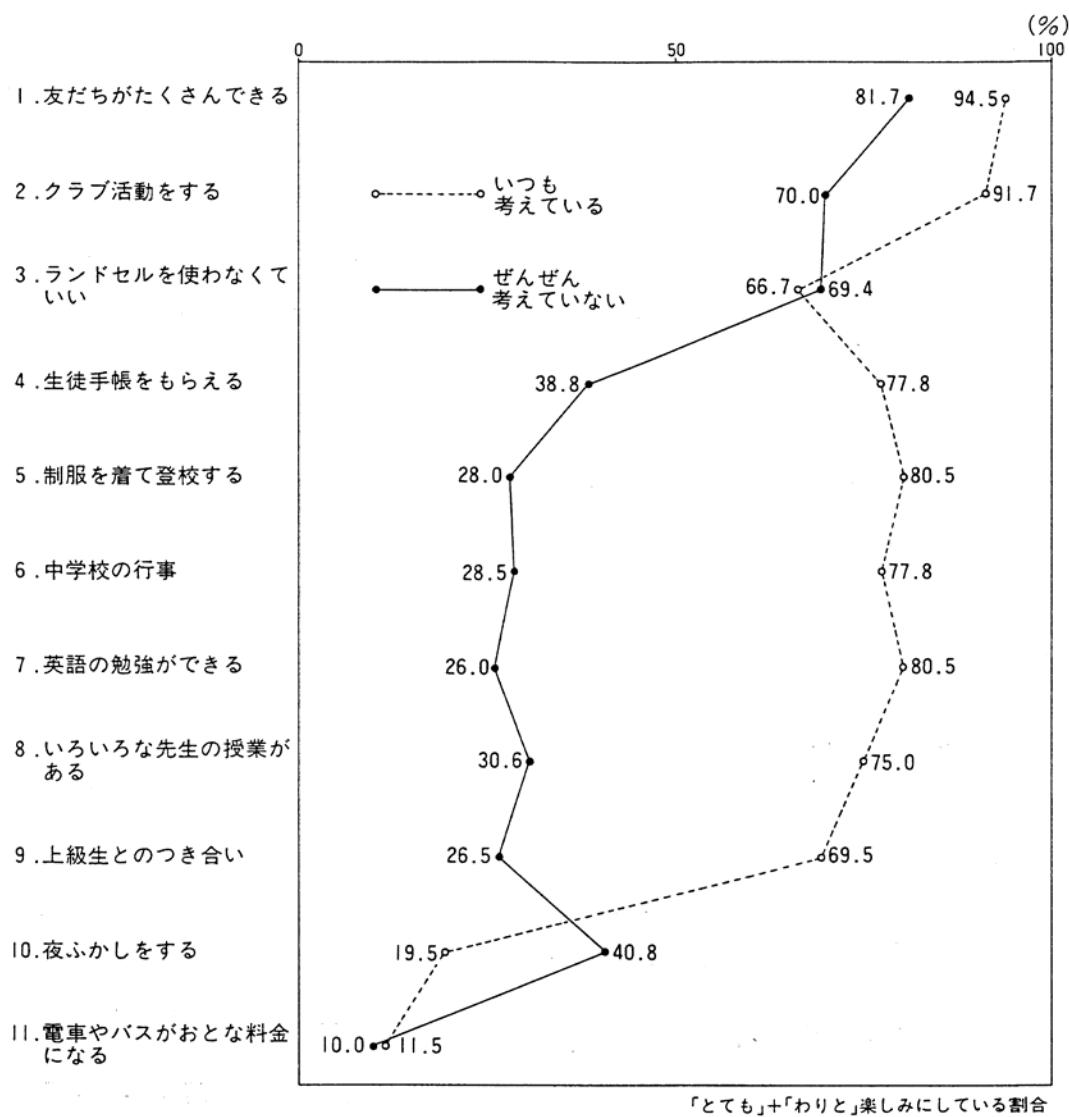
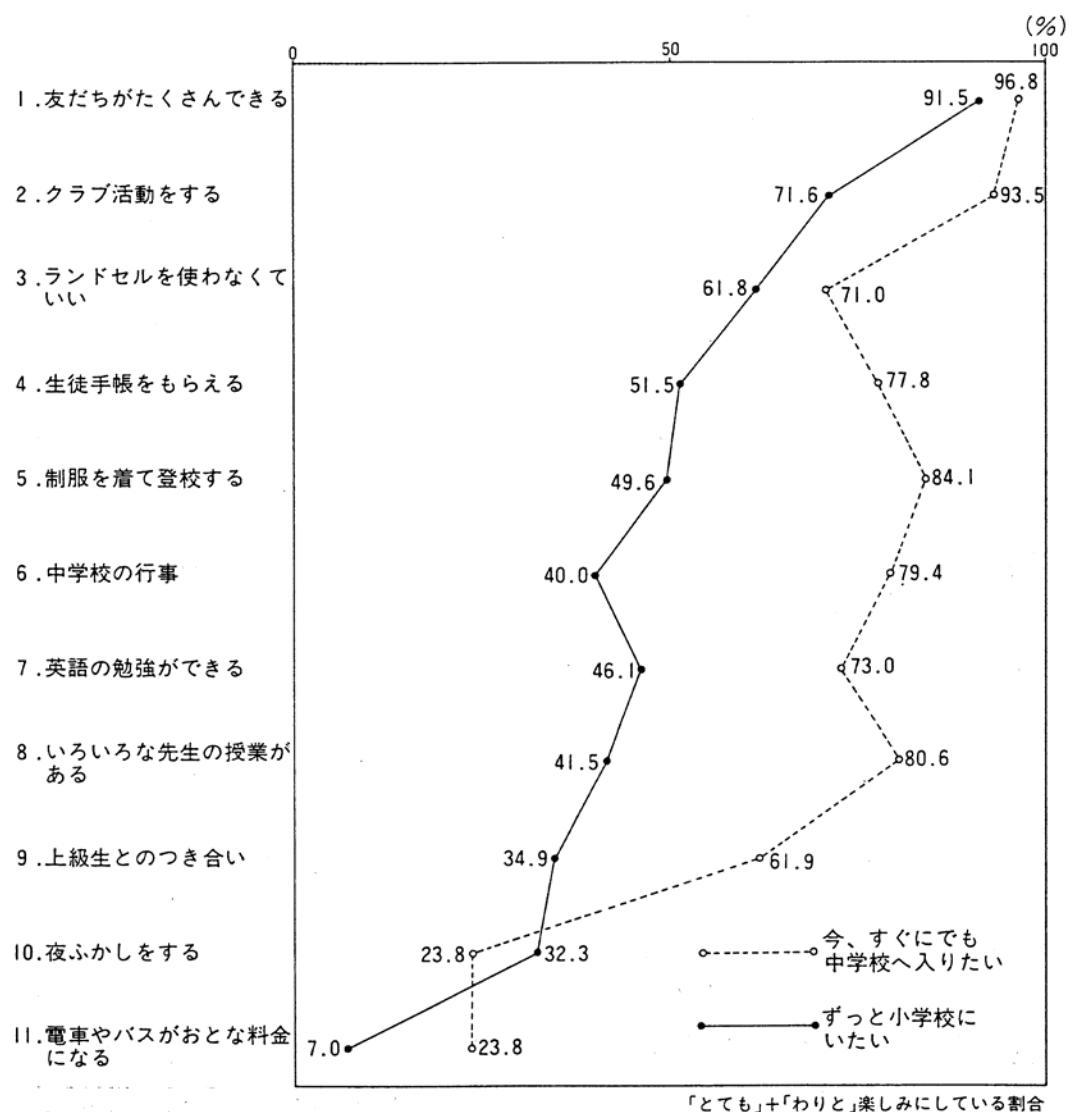


図11 (中学生になってからの楽しみ)×(中学校のことを考えているか)



「ともども」+「わりと」楽しみにしている割合

図12 (中学生になってからの楽しみ)×(中学校への入学の気持ち)



◆◆ 中学生生活の目標 ◆◆

では、中学校に入るにあたり、これから始まる3年間の生活でがんばろうとしていることは何だろうか。図13を見ると、「とてもがんばりたい」ものとして、まず「友だちをたくさん作る」ことが68%、「わりとがんばりたい」と答えた子どもを含めると、98%もの子どもが友だちをたくさん作ろうとしている。これは先の図9で、中学生になってからの楽しみとしてトップに挙げられた「友だちがたくさんできる」というのに対応している。続いて、がんばりたいものとして「スポーツが上手になる」「クラブ活動」、そして「勉強」という項目が5割を超えていている。

そこで、これも中学校のことを考えているか、中学校入学への気持ちの2つのキーでクロスさせてみると、図14、図15に見られるような結果となる。中学校のことをいつも考えているという子の多くは、もちろん友だちをたくさん作ることに力を入れようとしているが、それと同じくらい勉強がおくれないようにならんとしており、せんせん考えていない子どもの割合を大きく上回っている。その他にも意外なところで、「物を大切にする」「掃除をしっかりする」など、基本的な生活習慣をもがんばろうとしている姿がうかがえるのが、いつも中学校のことを考えている子どもである。中学校の新たなスタートを機にがんばっていこうということだろう。

ところで、ここで使った項目のうちどれを一番がんばりたいかと絞ってみると、どうだろうか。やはりトップは、勉強であった(図16)。いろいろとがんばりたいことはあるのだが、どれか一つということになったら、勉

強が残るようだ。中学校の勉強は、子どもたちにとって脅威の存在なのだろう。そこにおくれることは、高校、大学、末は社会に出てでも尾をひくだろうと、子どもながらに考えているのだろう。また、男女別には図17にあるように、女子のほうが勉強に対する意識は高い。反面、男子は「スポーツが上手になる」ということを一番に挙げている場合が多い。そして、中学校のことを考えているかどうかで分けた場合、中学校のことをいつも考えている子は勉強がおくれないようにしたいとする割合が42%と多く、中学校のことをせんせん考えないという子どもに比べて、実に3倍近い割合となっている(図18)。さらに図19では、中学校入学に対する気持ちで分けたが、ここでも中学校にすぐにでも入りたい子どもが、一番がんばろうとしているのが勉強である。ずっと小学校にいたい子も、勉強をがんばろうとしている子は25%と4人に1人は、そう考えている。また、その他の割合も結構高く、いろいろとがんばりたいことがあって、固定化していないことだろう。

こうしてみてくると、中学校では勉強を抜きにして生活は全く成立しない、勉強についていけなければオシマイという感じさえ抱いているようである。しかし中学校には勉強の辛さ以外に、友だちが増えたり、クラブ活動をやったりなどの新たな楽しみもある。それをどう感じるかによって、早く中学校に入りたかったり、ずっと小学校にいたかったりするかの開きが生ずる。

図13 中学校でがんばりたいこと

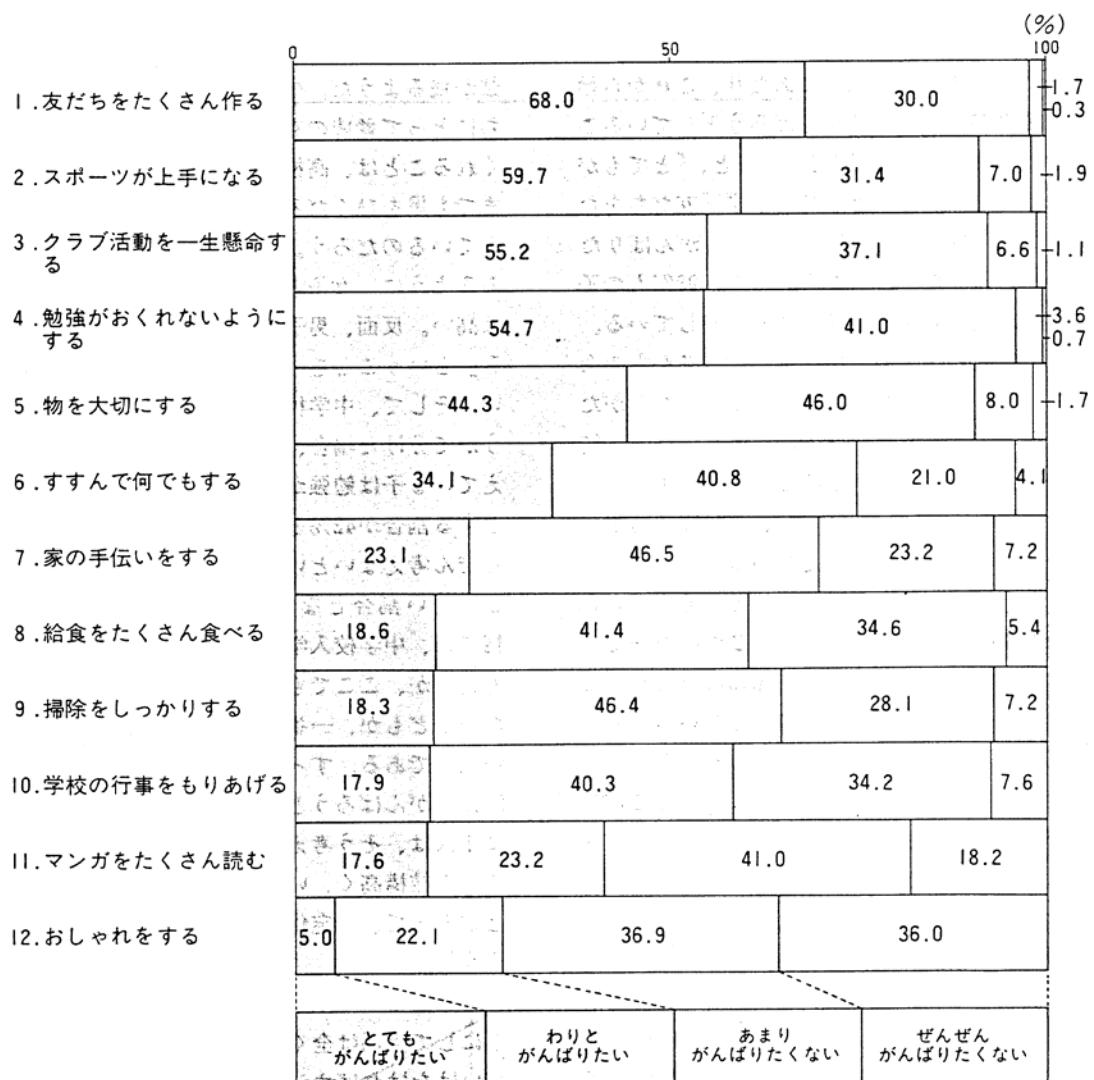


図14 (中学校でがんばりたいこと)×(中学校のことを考えているか)

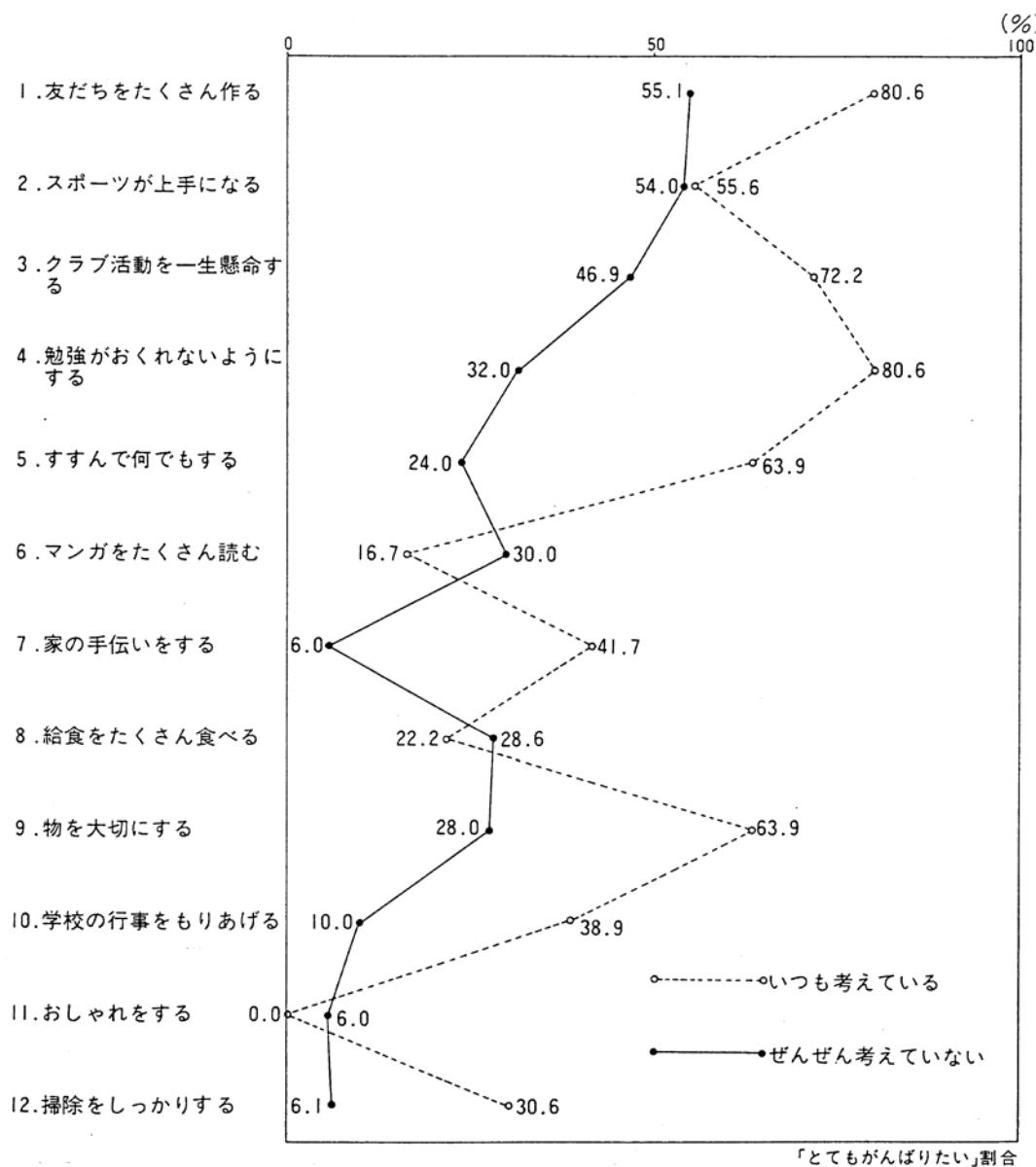


図15 (中学校でがんばりたいこと)×(中学校への入学の気持ち)

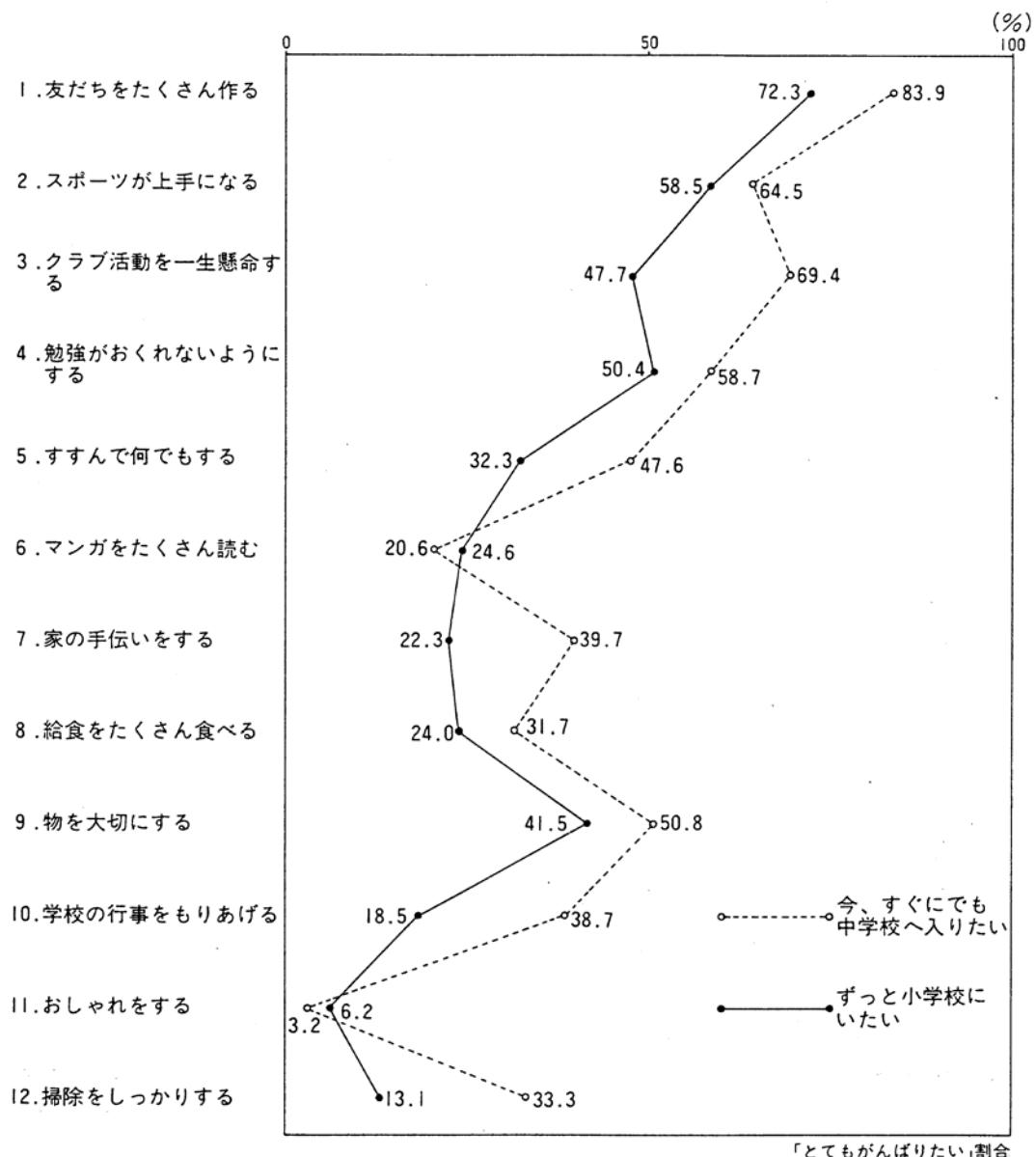


図16 中学校で一番がんばりたいこと

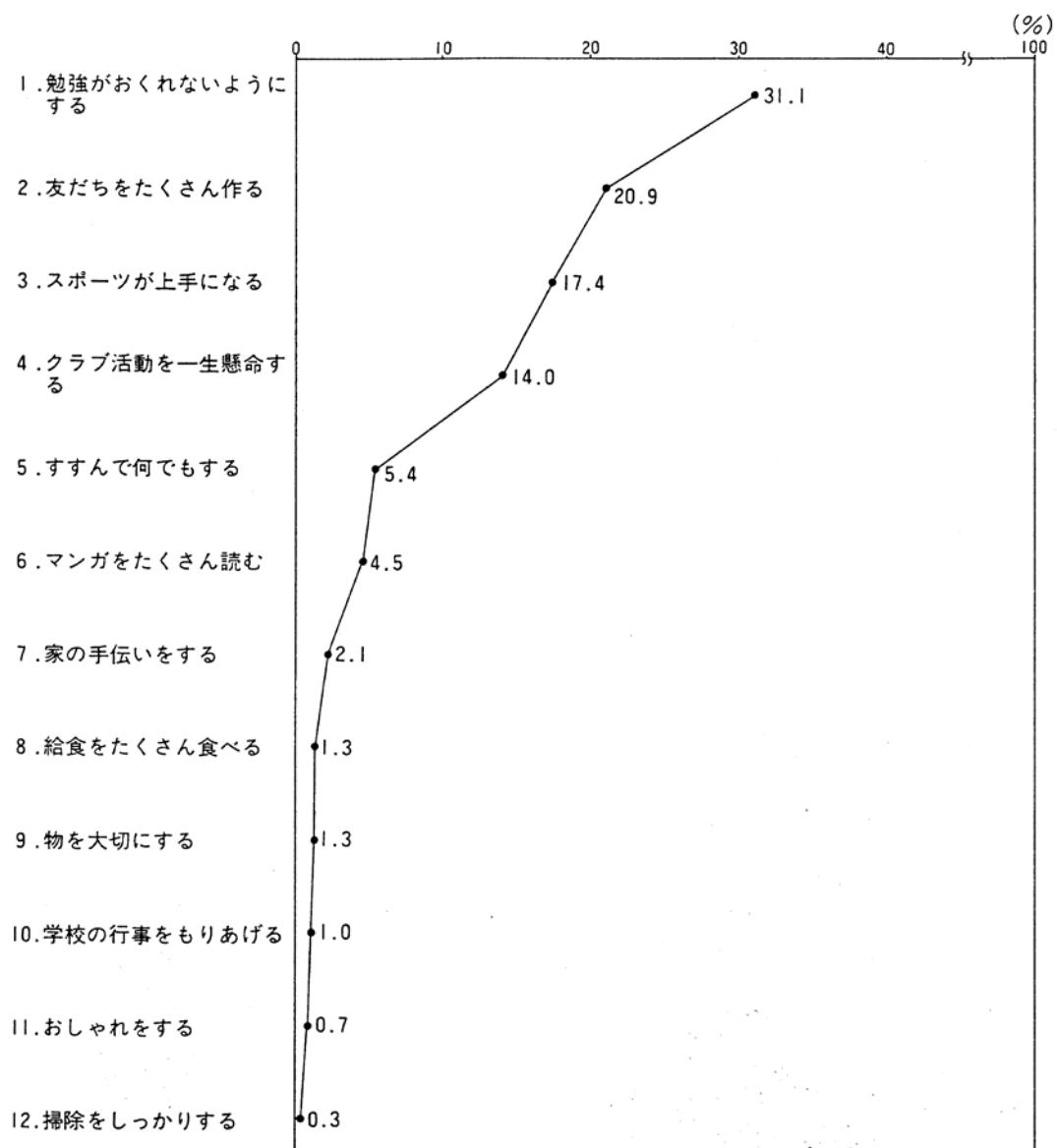


図17 中学校で一番がんばりたいこと(性別)

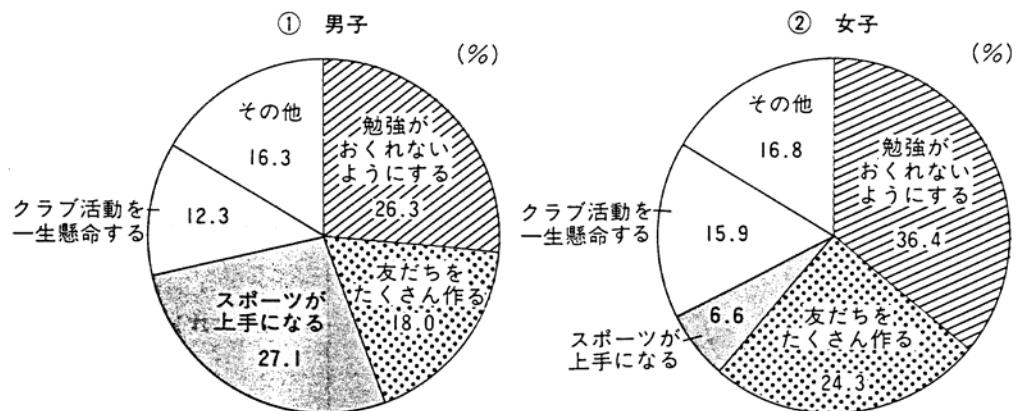


図18 (中学校で一番がんばりたいこと)×(中学校のことを考えているか)

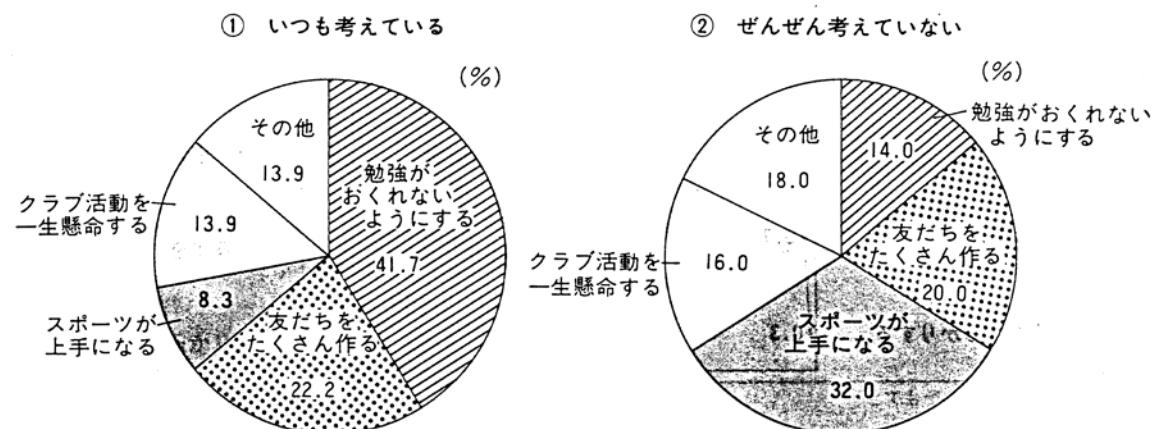
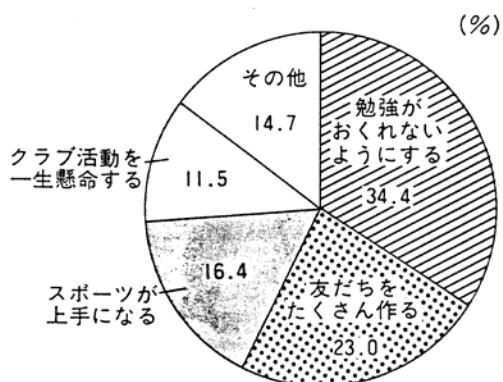
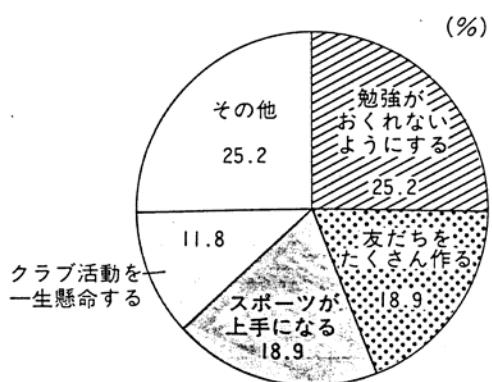


図19 (中学校で一番がんばりたいこと)×(中学校への入学の気持ち)

① 今、すぐにでも中学校へ入りたい



② ずっと小学校にいたい



3. 英語と部活動



◆◆ 好きな教科 ◆◆

このように小学生たちは、勉強のむずかしさは今まで以上になり、宿題も増えるだろうと考えている。しかし中学校に入ると、一つ一つの教科で教えてくれる先生がちがうという楽しみがある。さて、そんな中学校の授業では、新しく英語を勉強することになる。ここでは、子どもたちの英語という新しい教科に対する意識を追っていくことにしたい。そこで、まず各教科の位置づけをはっきりさせよう。図20は、中学校での勉強で、それぞれの教科がどのくらい好きになるかをたずねたものである。表2に参考として、小学校の教科の好き嫌いをたずねたものを載せた（モノグラフ・小学生ナウVol.8-7「授業」より引用）。これによると、小学校時代「とても好き」だった体育は、中学校に入っても「とても好き」という状況が続く。そして他の各教科も、

「とても好きになる」と答えている割合は、小学校時代「とても好き」と答えた割合より高くなっている。中学校の勉強は、むずかしくて大変そうだと考えている割には、好きになってしまうということなのだろうか。それとも勉強ができないくて困るので、自分で好きになろうと努力しようということなのだろうか。

それにつけても新しい教科の英語が、体育に次いで二番目にランクされているのは注目に値する。表中の上位を占める体育、技術・家庭、美術などは、作業・活動型の教科であり、下位の社会、国語は、知識・理解中心の思考型教科であるのに、英語が上位に食い込んでいるのは、新しい教科という期待感からくるものだろう。しかし、その目新しさがなくなったとき、英語という教科は、どのように位置づけられてしまうのだろうか。

ところで、これについても中学校のことを考えている子のほうが、教科の勉強が好きになると考える割合が高いことが、表3からうかがえる。もっとも今でも好きな体育については、中学校のことを考えていいようがいまいが、「とても好きになる」と答える子どもは多い。しかし他の教科は、子どもが中学校のこ

とを考えれば考えるほど、「とても好きになる」と答える割合が増している。英語については、その格差が最もはげしい。今のところ中学校の英語の授業は、未知の世界なのだろう。やはり中学校のことをいつも気にしている子は、英語を好きになれるそうな感じがしている。

図20 好きになりそうな教科

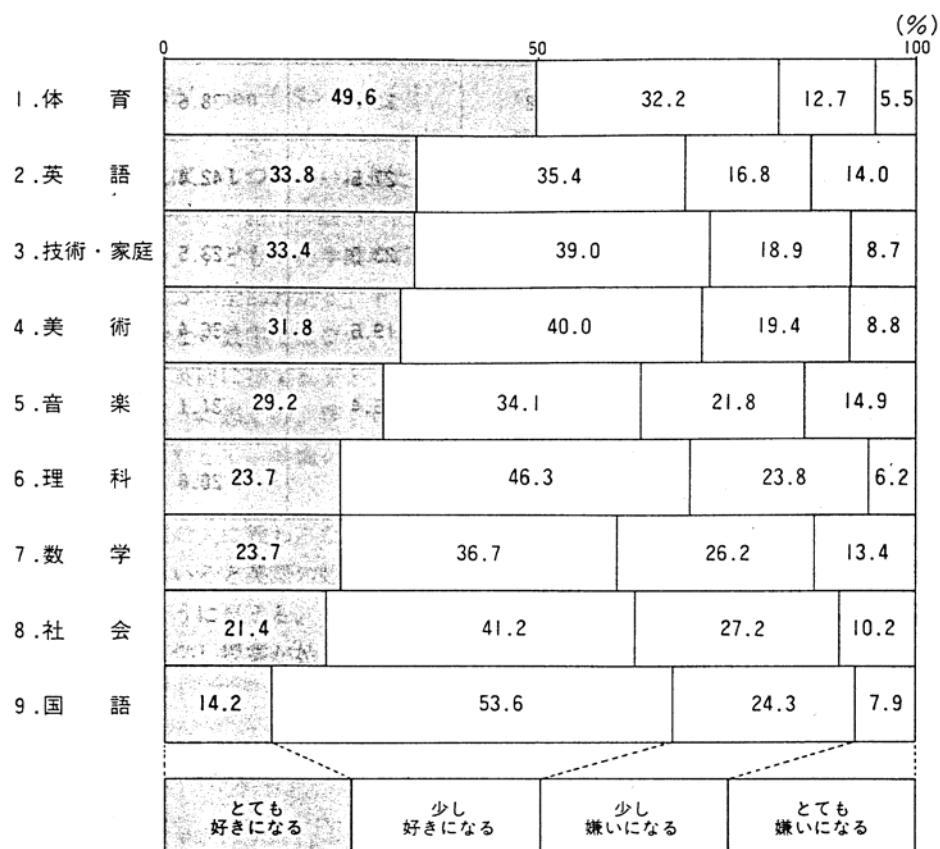


表2 教科の好き嫌い(モノグラフ・小学生ナウVol.8-7「授業」より)

	体育	図工	家庭	社会	算数	理科	音楽	国語
「とても好き」の割合	41.2	25.9	15.3	14.5	14.3	13.8	13.0	6.9

表3 (好きになりそうな教科)×(中学校のことを考えているか)

(%)

	せんぜん 考えていない	1、2度考えた ことはある	ときどき 考える	よく考える	いつも 考えている
体 育	55.1	36.8	49.2	56.1	50.0
英 語	12.2	25.7	33.8	43.4	61.1
技術・家庭	22.4	22.9	32.9	45.5	50.0
美 術	22.4	19.8	32.8	38.6	47.2
音 楽	12.2	19.8	27.5	42.4	55.6
理 科	10.2	19.8	23.0	23.5	52.8
数 学	12.2	18.9	19.6	36.4	55.6
社 会	16.3	13.2	16.4	31.1	66.7
国 語	4.1	4.7	13.2	20.6	47.2

「とても好きになる」割合

◆◆ 英語への期待 ◆◆

それでは、英語についての子どもたちの意識を探っていくことにしたい。まずは小手調べとして、簡単な英単語の意味を知っているかどうかをたずねてみた。英単語は、dog、cat、pen、you、bookである。ところで小学生では、ローマ字の勉強をするので、そのまま読んでしまう子が多いだろうが、そのローマ字読みで通じるのが、pen（ペン）だろう。ペンが、シャープペンシルやサインペンなどのペンと考えられれば、1つくらいは何とかなりそうなものであるが、結果は図21の通り、「1つもわからない」子どもが約半数の47%であった。しかし「5つ全部わかる」子どもは19%で、決して少ない数字ではない。中学校に入って、初めて英語に接する子と、すでに差がついているように思える。早くも新しい教科である英語に対して、準備をすすめているのである。

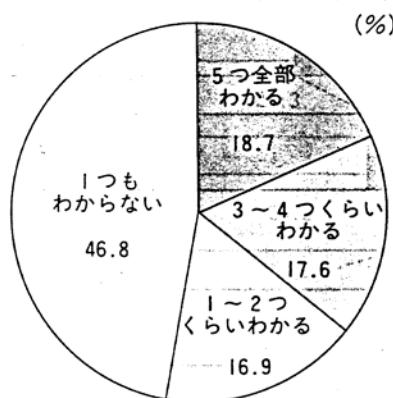
図22をみると、家の人に教わったり、塾に行ったりして、いろいろと英語の勉強をはじめている子もいるように見える。

実際に中学校へ入学し授業が始まつてから、

勉強の態勢はどうなるのであろうか。図23によれば、授業と宿題で勉強していくという子が85%、家の人間に教わる子が60%、そしてまた、塾へ行ったり、いろいろな方法で何とかしていこうとする姿がみられる。

そのようにして、今から、あるいは今後、がんばって英語の勉強をしていくとして、その英語を使うようになるまでに、どのくらいの期間勉強すればいいと考えているだろうか。とりあえず中学校卒業までに英語を使って何ができるのか探ってみた。それが図24である。これによると、中学校卒業までの3年間の勉強で、「英語のラジオを聞く」ことができると考える子は、84%にものぼる。次いで「英語の歌を歌う」が74%と、この2項目が5割を超えており、英語のラジオを聞くというのには、英語が不得手だった筆者には、中学校卒業までにできるだろうなどとは、夢のような話である。男女別にみると、どの項目も女子のほうが上回っている。勉強もがんばろうとしている女子のことなので、高い割合を示すのは当然であろう（図25）。

図21 英単語の意味を知っているか



また、今、英語の勉強をしているかどうかと、中学校卒業までにどの程度まで英語ができるようになるかとのちがいをたずねてみた。表4からわかるように、早くも何らかの形で勉強を開始している者は自信を持って英語をとらえており、それだけに準備の成果が出ているといえよう。なお、一番差の大きいものは、「英語で手紙を書く」ということである。聞いたり、見たり、話したりは何げなく日常にもあることなのに対し、英語を書くという作業は、小学生ではあまり機会はないから、勉強していない子は全く書くことがないので、これだけ大差となってあらわれたのだろう。英語についてのまとめとして、中学校のことを考えているかどうかをキーとして考えると、中学校のことを考えている子は、やはり英語の勉強についての準備も着々と進めている結

果が得られている(表5)。そして、中学校卒業までにできるだろうという割合も高い(図26)。この高さは、表5の両者の差に比べてもはるかに大きい。中学校のことをいつも考えているという意識がはたらいているのであろうか。

いずれにしても、これから新しく始まろうとしている英語は、今後の受験を考えるとおそらくにはできないから、だれもが一生懸命取り組もうとしているにちがいないが、すでに今のこの時期、多少の差がついてしまった形でのスタートは、小学校の1年生が、ひらがなの読み書きを入学前にできるようになっているかどうかという問題よりも、今後の子どもたちの人生にとって、大きな影響があるような気がしてならない。

図22 今、英語の勉強をしているか

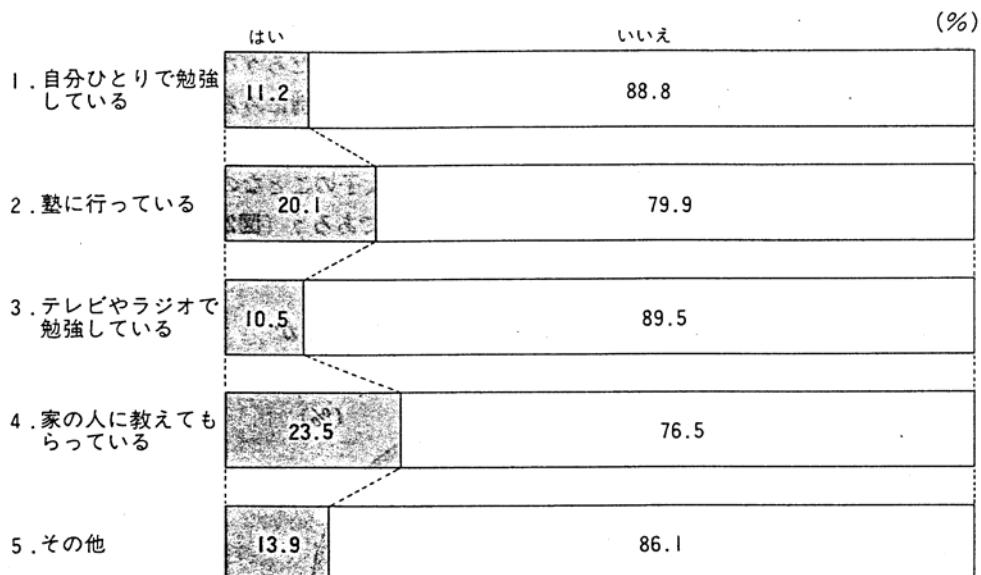


図23 中学校で、どのようにして英語の勉強をするか

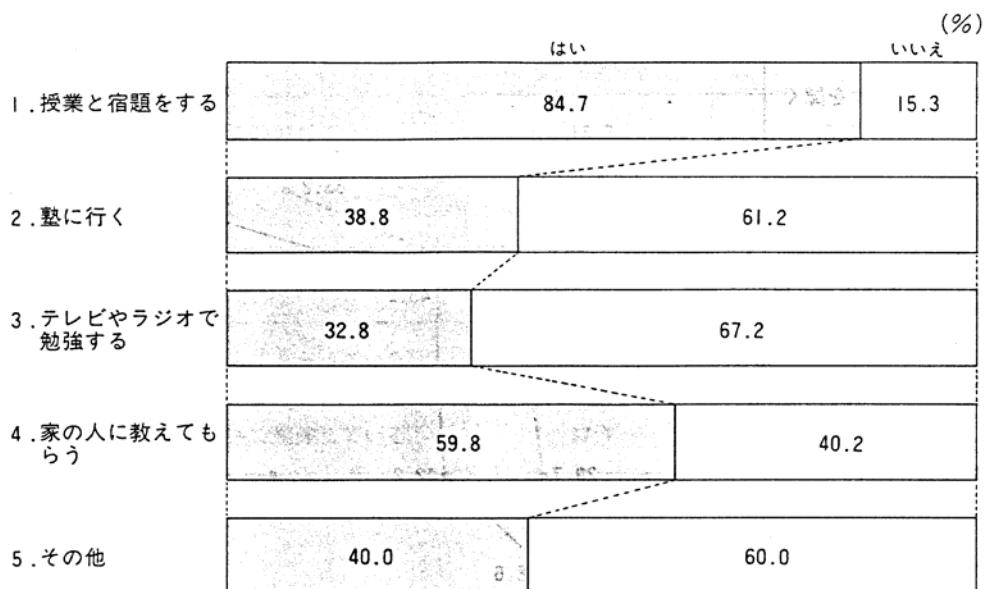


図24 英語を勉強してできること(中学校卒業までに……)

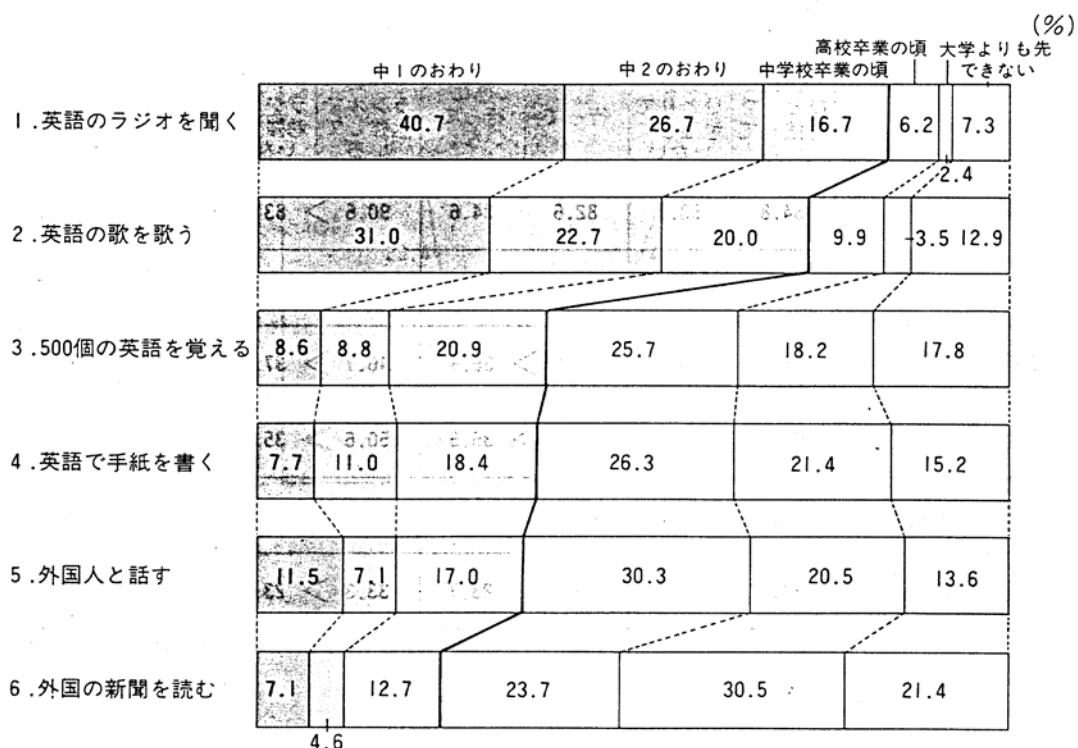


図25 中学校卒業までにできる英語(性別)

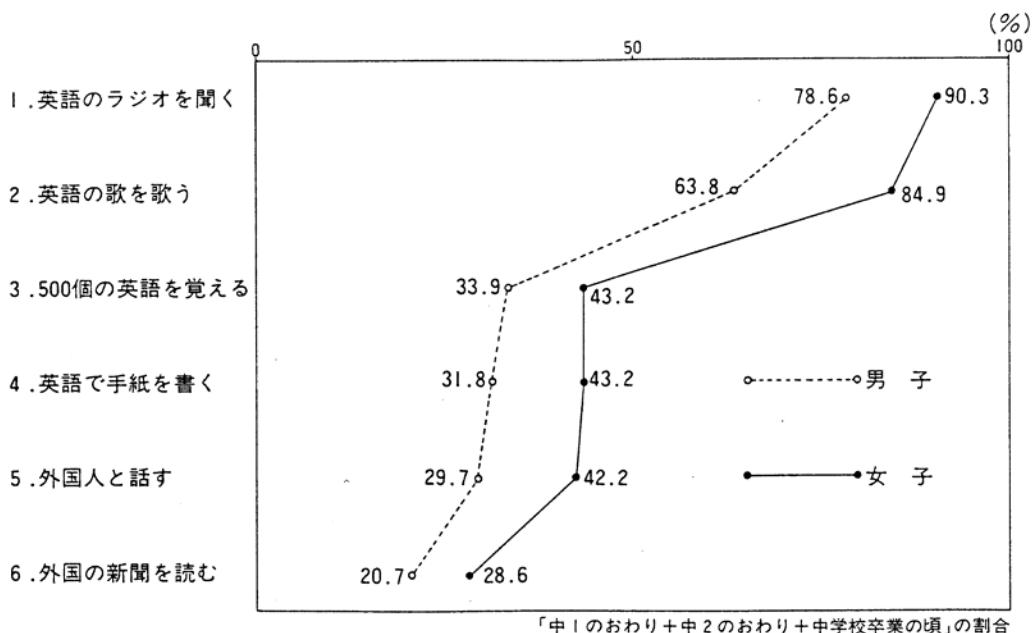


表4 (中学校卒業までにできる英語)×(今、英語の勉強をしているか)

	自分で勉強している	自分で勉強していない	塾に行っている	塾に行っていない	テレビやラジオで勉強している	テレビやラジオで勉強していない	家人に教えてもらっている	家人に教えてもらっていない
英語のラジオを聞く	84.8	83.9	82.6	84.6	90.6 > 83.3		89.2 > 82.5	
英語の歌を歌う	81.9 > 72.8		78.8	72.7	82.4 > 72.7		81.1 > 71.7	
500個の英語を覚える	35.0	36.6	44.8 > 36.8		46.7 > 37.0		40.9	37.4
英語で手紙を書く	63.3 >> 33.5		42.7 > 35.6		50.6 > 35.3		40.4	35.6
外国人と話す	48.7 > 33.9		44.3 > 33.6		47.3 > 34.1		44.2 > 33.0	
外国の新聞を読む	34.2 > 23.0		26.6	23.7	33.3 > 23.0		31.3 > 22.1	

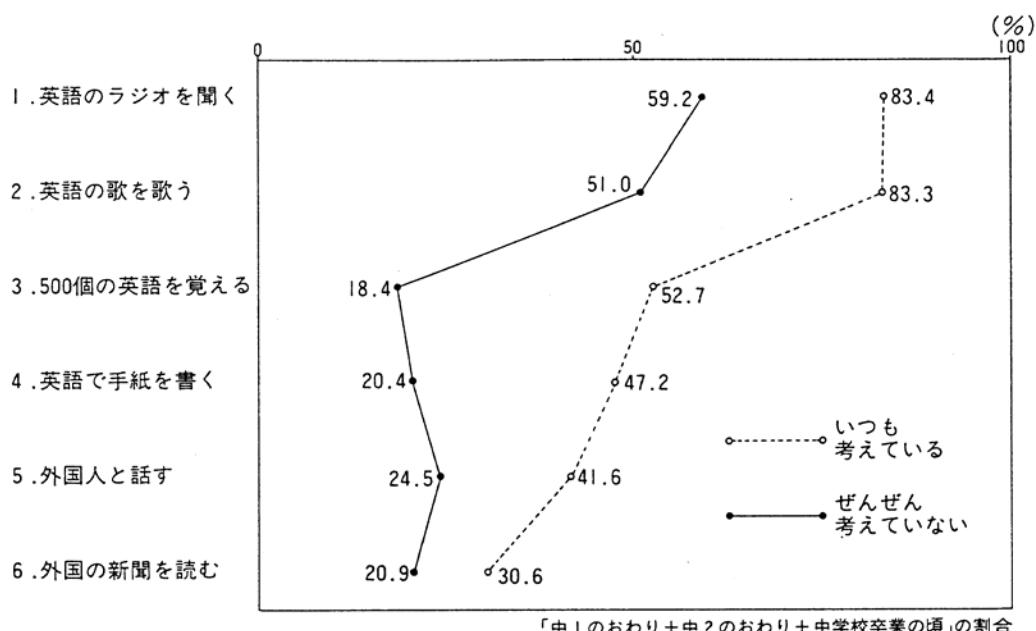
「中1のおわり+中2のおわり+中学校卒業の頃」の割合

表5 (今、英語の勉強をしているか)×(中学校のことを考えているか)
(%)

	いつも考えている	ぜんぜん考えていない
自分で勉強している	16.7	10.2
塾に行っている	11.4	8.2
テレビやラジオで勉強している	13.9	8.2
家の人に教えてもらっている	22.9	16.3
その他の方法で勉強している	17.1	8.2

「はい」の割合

図26 (中学校卒業までにできる英語)×(中学校のことを考えているか)



◆◆ クラブへの期待 ◆◆

さて、中学生活の中でクラブ活動は欠かせないものであろう。最近では、何のクラブにも所属していない子を「帰宅部」などと言ったりすることがあるが、それはさておき、早速クラブのことについてのデータを紹介しよう。

図27は、クラブに入るかどうかをたずねたものである。4人に3人の割合で「入る」と答えていている。そして男女差は約10%程度である。また中学校のことを考えている子どもは、やはりクラブに対する期待も大きいのか、91%とその割合は高い。そして、クラブに入ると言えた子どものうちの72%が運動系のクラブに、残りの28%が文化系のクラブに入ろうとしている（図28）。運動系のクラブが多いのは、先の「がんばること」（図13）で、「スポーツが上手になる」と答えた子どもが多く

ったのとつながりがあるだろう。では、クラブに入ろうとしているその理由は何なのだろうか。図29を見ていただきたい。「やりたいことだから入る」が多いのは当然その通りだが、次には、「自分の力を伸ばしたい」「友だちができる」と、これから自分の生活の変化に対して、大きな期待を寄せているようでもある。それも自分自身で、より一人前に近づこうとする姿として捉えることができよう。すなわち、友だちが入るので一緒に入るとか、やっているとかっこがいいなど、主体的でなかったり、上辺だけを気にしているという理由で入るのではなさそうだからである。図30は、例によって中学校のことを考えているかどうかでのクロスデータだが、中学校のことを考えている子どもたちは、クラブに入る目的をしっかりと胸に抱いているらしい。

図27 クラブに入るか

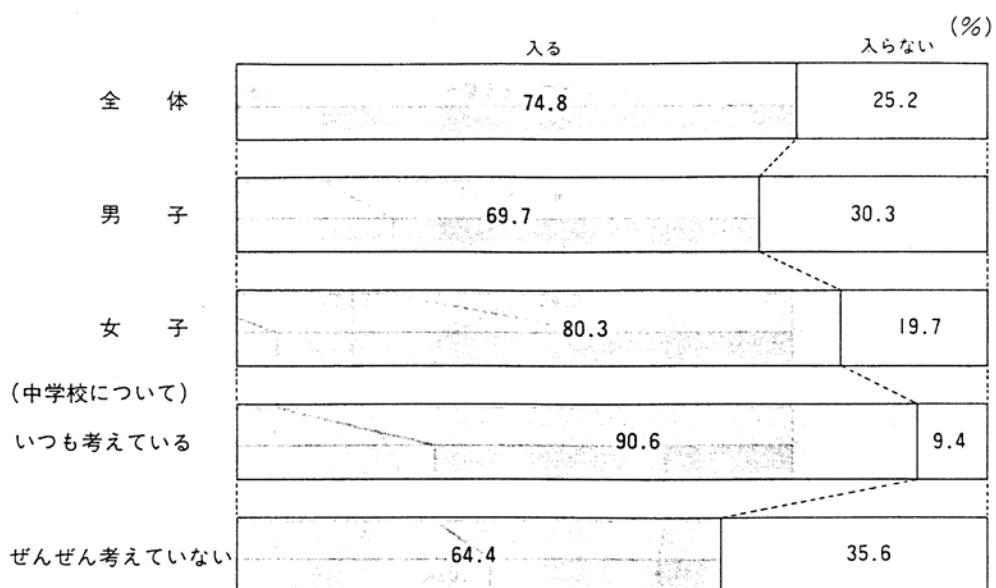


図28 文化系か運動系か

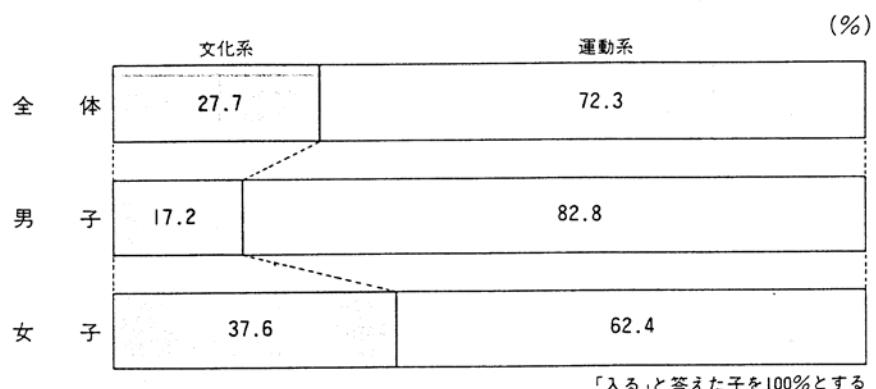


図29 クラブに入る動機

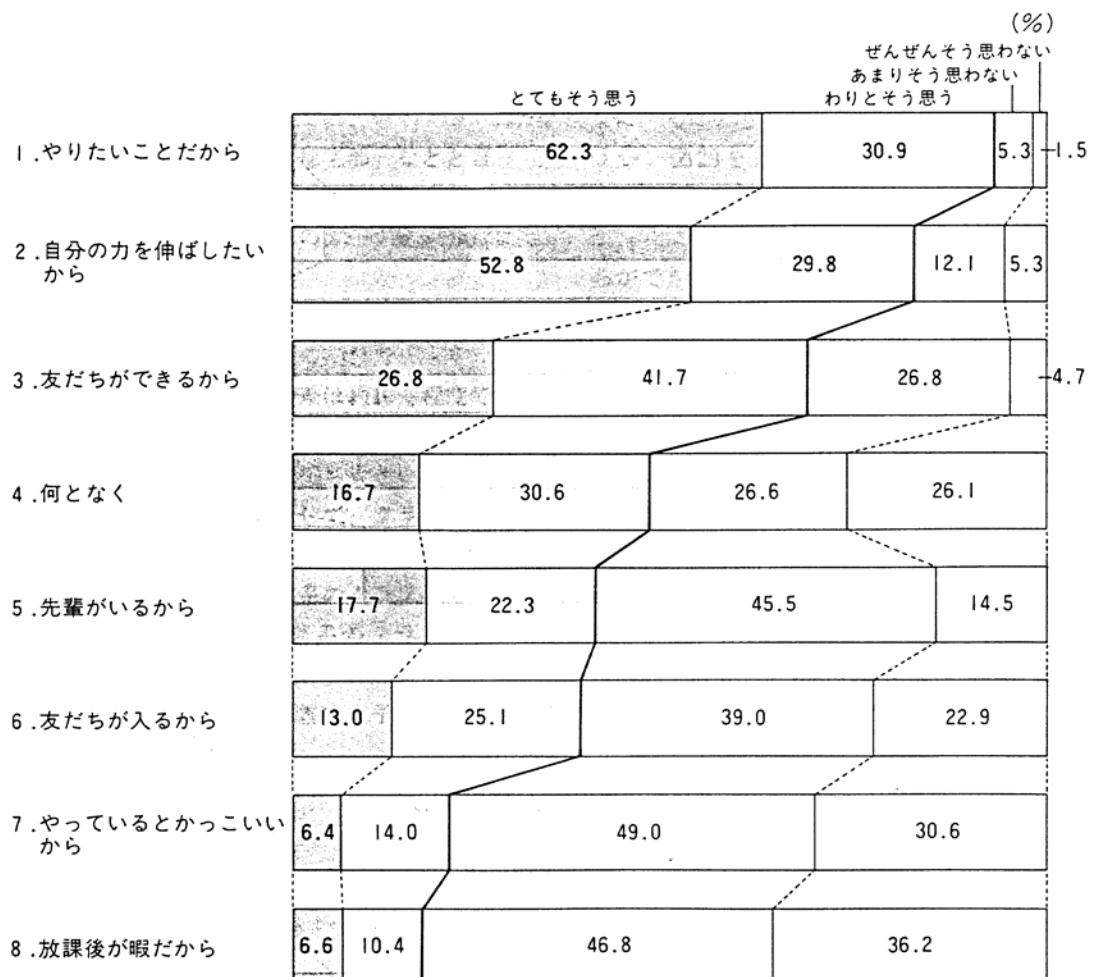
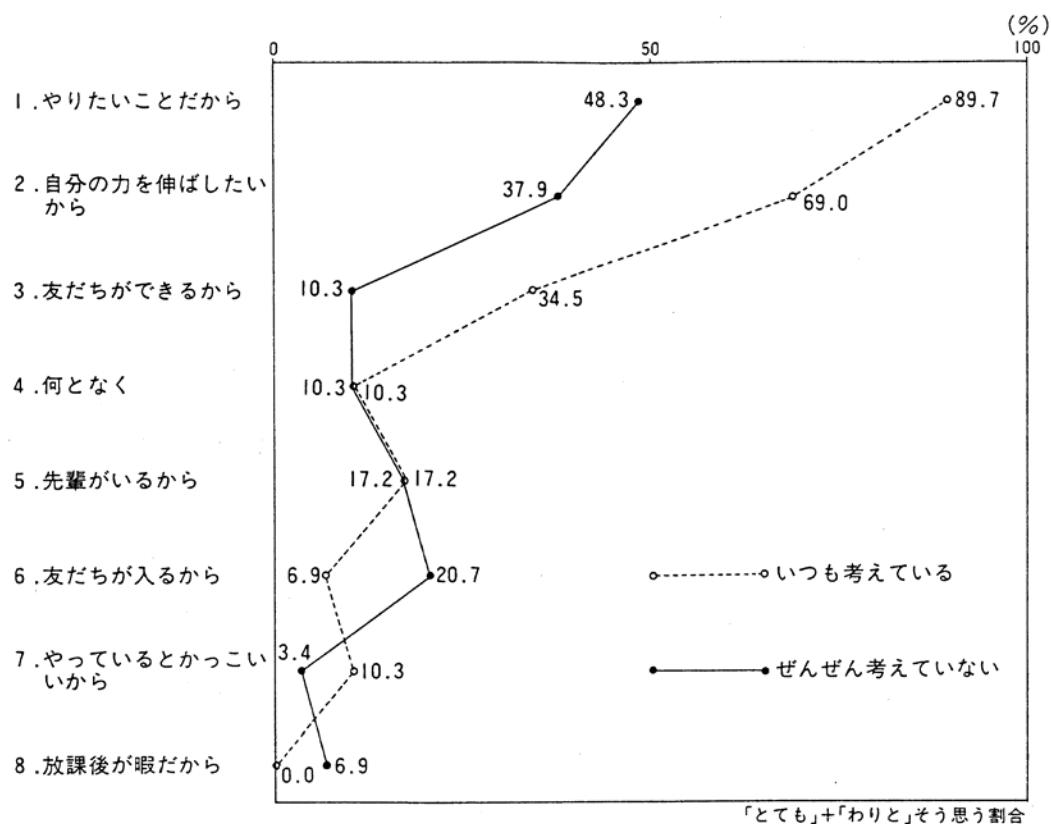


図30 (クラブに入る動機)×(中学校のことを考えているか)





まとめに代えて

勉強に追われ、クラブを精一杯がんばり、友だちをたくさん作っていくうちに、中学校3年間は、子どもたちにとっては、あつとう間に過ぎていくだろう。ところで中学校を卒業する頃の自分と今の自分では、その人柄が変わっているだろうか？それを、図31にまとめてみた。これによると、今の自分と比べると、中学校卒業の頃の自分は、明るく、親切でやさしい、ねばり強くなり運動神経も高まっている……というように、いかにも人間として立派な成長を遂げたかのようにみられる結果である。実際にそうなるかどうかはわからないが、それを一つの目標としてがんばって生活してみると、悪くないことであろう。プラスイメージをいつも持っているとは、なんと幸せなことではないだろうか。そしてまた高校に入って次第に一人前のおとなに育っていくにちがいない。

最後に、これから入学する中学校の先生に望むことを載せておいた。図32に目をとめてほしい。子どもたちの心配は、勉強である。中学校の先生に最も望むことは、勉強をわかりやすく教えてほしいということなのだ。そ

して、いじめを解決し、クラブを熱心に指導してくれて、いろいろな悩み事の相談にのってほしいと、子どもたちは訴えている。

こうした形で、子どもたちはそれぞれの中学校のイメージを6月、7月のこの時期に持っているのである。これがおそらく、2月、3月になり卒業が迫ってくれば、いやとうなしに中学校のことを考えるようになり、そして中学校へのイメージも固まってこよう。その頃でも、冒頭の表1で見たような結果になるのだろうか。つまり、いろいろ考えている子どもほど、早く中学校へ行きたいと思っているという結果が得られた。そうなるとほとんどの子どもが、早く中学校へ入りたいと思っていることになるのであろうか。確かにそうかもしれない。「小学校でやることはやった。あとは卒業のみ」となれば、中学校への期待は胸いっぱいに膨らむ。しかし反面、小学校への名残がなかなか尽きないのでないかと、現場にいる筆者は考えるのだが、未来に向かっているであろう子どもの気持ちを大切にしたり、今後の子どもたちを見守ってやりたいと思う。

図31 中学校を卒業する頃の自分

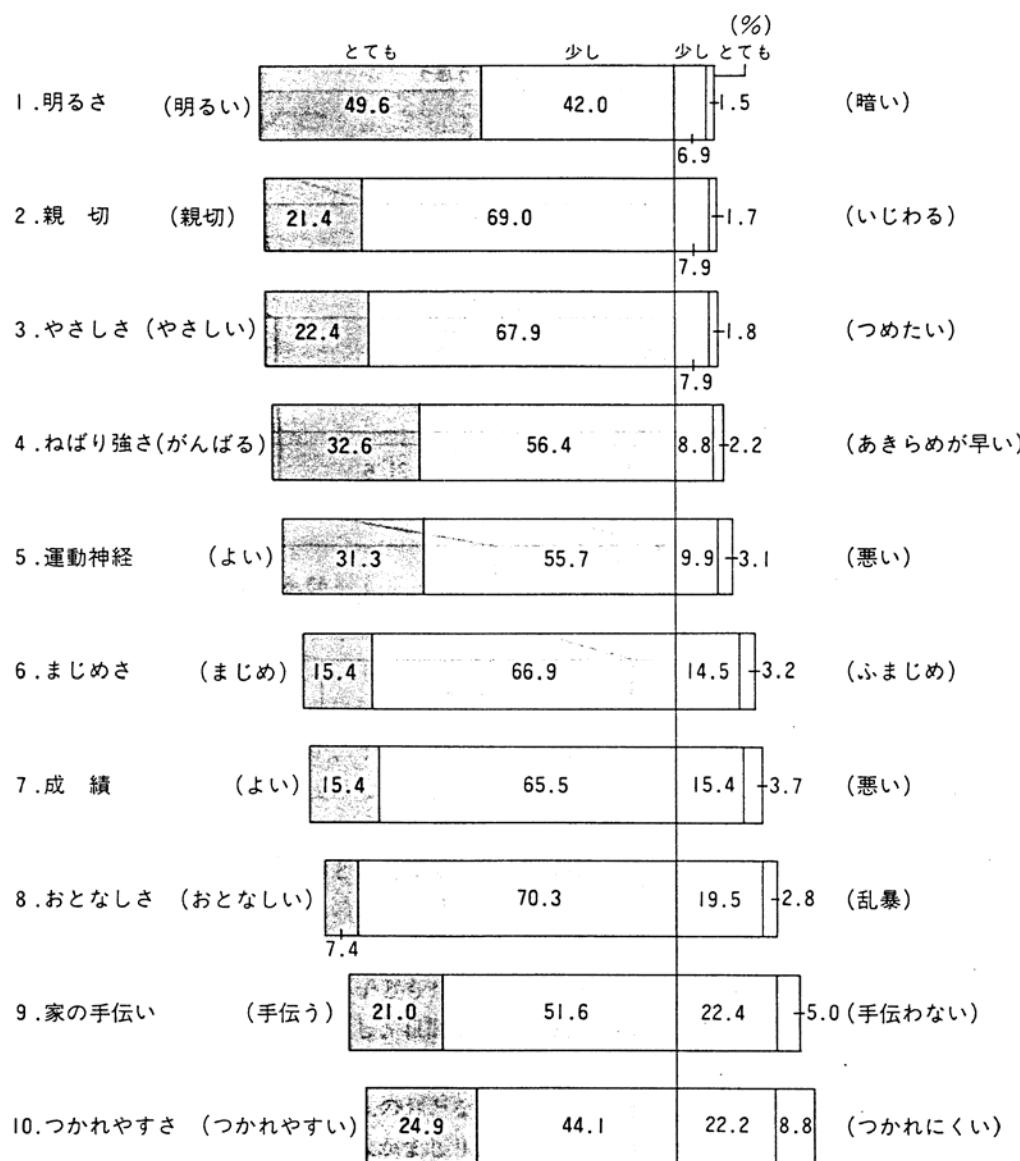
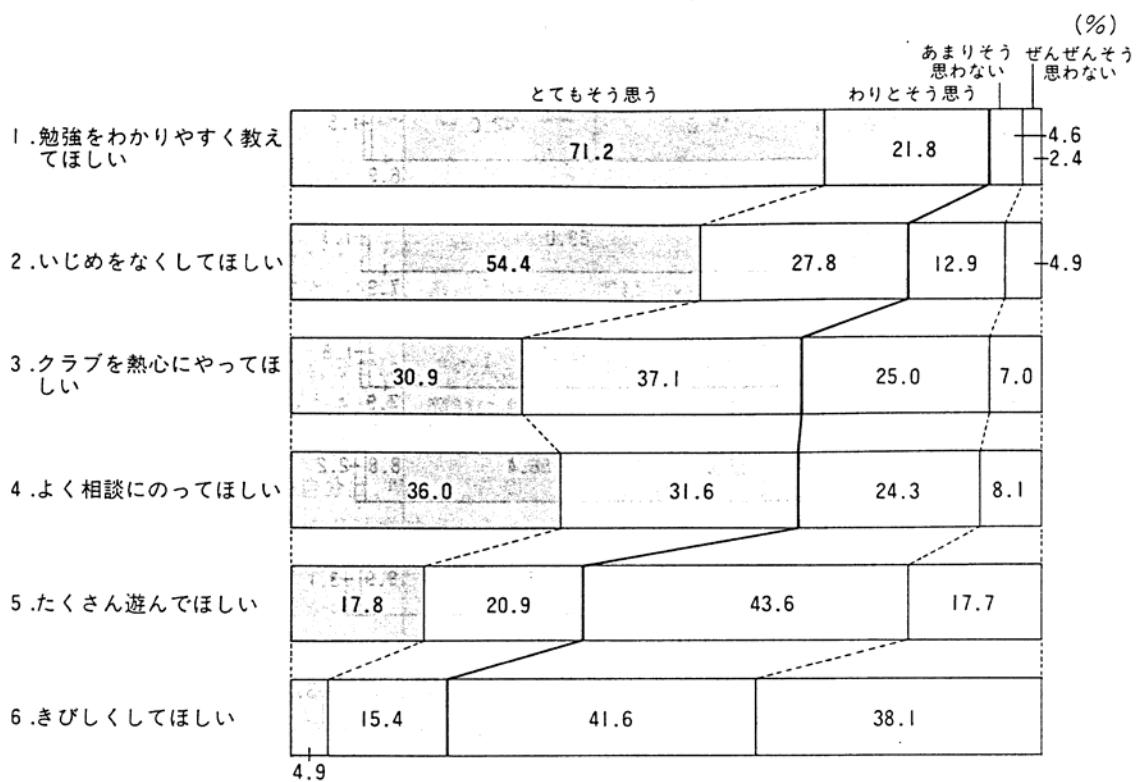


図32 中学校の先生に望むこと



地球社会の子どもたち ⑩

アメリカーその4 Teacher Aid

放送大学教授

深谷昌志



オープン・コンセプト

初めてアメリカの学校を訪ねたときにおどろいた。教室の中に何人のおとながいて、どの人が担任なのかわからない。もちろん、クラスの子どもがひとつの課題に取り組んでいるのならわかりやすいのだが、子どもたちがいく人かのおとの指導を受けながら、いくつかのグループに分かれて勉強を進めているので、どの人が担任なのかをとらえにくい。

1対1で向かい合い、子どもの音読を手伝っている人もいれば、算数の採点をしている人もみかける。もちろん、数人の子どもを相手に計算の仕方を教える人もいるし、机間巡視をしている人の姿もある。

20人を超える程度のクラスに数人のおとなが入りこんでいる。しかも老若の人がまじり、たがいにジョンやベスなどと呼び合っているので、どの人がリーダーなのか判別しにくくのも当然である。

そのうちに何校かを訪れ、何十という学級を見学するにつれて、アメリカでもひとりの教師が授業している教室が多いのを知った。

しかし、複数が授業をしている教室もそれなりの比率を占めているのはたしかだ。

手許に、ワシントン州タコマ市の学校案内がある。これは市の教育委員会の発行している案内で、親たちはこの案内を手がかりとして就学先を決める。ということは、この市では校区の指定ではなく、どの子でも市内のどの学校へも入学できる。もちろん多くの親たちは、近くの学校に子どもを通わせることが多いが、それでも親たちの中には、学校の主旨に賛成して、遠くの学校へ子どもを通学させる場合も認められる。

そして、この案内には42の小学校が記載されているが、授業形態に着目すると、以下のような構成となる。

- | | |
|----------------|-----------|
| ① 伝統的な授業を行っている | 64% (27校) |
| ② オープン・コンセプト | 12% (5校) |
| ③ 両者のミックス型 | 24% (10校) |

したがってアメリカでも、あらためて授業形態を問われると、伝統的と言う割合が多いのであろうか。そして③の「ミックス型」は、主として高学年の国語に限って、オープン・コンセプトを実施する場合であった。

いずれにせよ、③も伝統型を脱したかたちを考えるなら、伝統型とオープン・コンセプトの割合は6対4となる。そして、伝統型の授業なら教師ひとりの授業が可能だが、オープン・コンセプトになると、子どもがいくつかのグループに分かれるので、ひとつのクラスに3～4人の教師が必要になる。その結果、冒頭にふれたように教室のうちの誰が教師なのかわかりにくい状況が生まれる。

なお、タコマ市の案内には、それぞれの学校に通常の教師の他にどういう教師がいるのかが記載されているが、図書係、看護婦、体育のスペシャル教師、カウンセラー、言語の治療士、社会福祉係、音楽のスペシャリスト、外国語の専門家などのリストが付されており、学校を支えている人たちの層が厚いのがわかる。

教師のタイプ

タコマ市内でオープン・コンセプトの教育を行っている学校を訪ねてみた。さまざまなおとなたちがいるので、校長にこの学校で働く教師について尋ねると、以下のタイプに分かれるという。まず、通常の教師、次にその教師が休みなどのときに、教師に代わって授業をする代理教師(substitute teacher)——日本の臨時の任用教員などもこのカテゴリに入ろう——、そして、補助教師(teacher aid)。この中に教育実習生も含まれているが、多くはパートタイムで、賃金も安く、文字通りに補助の感じが強い。さらに、ボランティア教師が加わる。主として親たちが採点を手伝ったり、実験の手伝いをするのが、具体的なかたちとなる。そして最後に、スペシャル教師がいる。これは、体育、音楽、家庭などの専科教員の他に、学習の遅れがちな子の個別指導にあたる者、さらに知的に恵まれた子の指導を担当する者など、さまざまな教師が含まれる。

れる。

知的に遅れがちな子に対する指導がきめこまやかなことはよく知られているが、知的に恵まれた子を対象とした、いわゆるギフテッド・クラス(gifted class)も、地域や学校ごとに個性的な展開が試されており、訪問した学校では高学年のそれぞのクラスの中から、ギフテッドの子を数名ずつ集めて授業を行う教師を「学年教師」(floating teacher)と名づけていた。

なお、補助教員のことをteacher aidとよぶことが多かったが、例のAIDS騒ぎがありまぎらわしいというので、このところteachers assistantを使うことが多くなったという。

ボランティアの参加

スペシャル教師や補助教員は理解しやすい。しかし、ボランティア教師となると、われわれの理解を越える。

もちろんボランティアを頼むかどうかは学校の問題なので、同じ市の中でも、具体的な運用方針はかなり異なる。

そこでワシントンの首都で、タコマ市と隣接したオリンピア市にあるバイナリー小学校の例をあげておこう。この学校には240人の子どもが在籍し、教師はすでにふれたさまざまなタイプを含めて、フルタイマーは22人。ほぼ子ども10人に教師1人という割合になる。

そして、この学校には毎日10人から20人くらいのボランティアが来校して、教師を手助けしている。1987年を例にとると、ボランティアの来校者は延べ2500人に達するという。

この学校の案内に、ボランティアについての規定があった。校区の人なら、親でなくとも来校を歓迎するので、校長に申し出てほしいという内容である。そして教室で見ていると、算数の採点や理科の実験の手伝い、そしてスペリングの指導など、ボランティアは学



校のさまざまな領域で働いていた。

ボランティアといっても、学校の教育をかなり支えている感じがするので、どういう基準でボランティアを選ぶのか尋ねてみた。

校長の話によると、9月の新学年が始まる同時に、担任からボランティアに頼みたい仕事をつくる。月曜の午前10時から30分、算数の採点を頼みたい。水曜の11時から30分、読みの力の遅れている子の読解を手伝ってほしいなどのリストがあがってくる。それらを校長の許に集め、広報で知らせる。

そして、応募者の中からその人に適した仕事を決め、依頼していくらしい。正直なところすべての人が教育活動を支えるボランティアとして役立つと言いがたいらしいが、それでもその人に適した仕事を頼むようにして、ボランティアの活用を図っているように見えた。

もちろんボランティアの中に、スペシャリストも少なくない。たまたま参観をした日、地域に住むアメリカンフットボールのプロ選手が月に1回、指導に来る日にあたっていた。子どもたちからすると英雄の来校で、どの子

も真剣になって、ボールを投げ、そしてキャッチして、名選手に少しでも近づこうとしていた。

学校の話によると、この他、市のオーケストラのコンサート・マスターやホテルのシェフ、大学の数学の教授などもボランティアとして学校を助けてているという。

数学の教授は毎週水曜の朝9時から1時間来校して、小学1年生の算数の授業を受け持つ。そうした専門家が指導に来るのは迷惑なのではと尋ねてみた。数学の専門家なので、ちょっとした指導に教師と異なる感覚がみられて参考になる。そして、教授のほうも子どもに教えると新鮮な反応が得られ、研究の面にも得るところが多いということで、教師と教授の両方が満足しているようであった。

校長の話によると、地域にさまざまな能力を持つ人々がいるから、そうした人の力をひとりでも多く活用できれば、学校としてプラスになる。それだけに、これから先も有為の人材の協力を受けていきたいという。

教師の役割

あらためてふれるまでもなく、教育はその社会の文化を背景として成り立っているから、そうした背景を考慮せずにその国の教育を紹介しても、日本と無縁の場合が少なくない。

そして、今回ふれている教師の仕事についても、スペシャル教師やカウンセラーなどを今すぐに望むのは無理な注文であろう。しかしボランティアならば、日本の学校も校区に有能な人材をかかえているのではないか。

そしてボランティアの場合、無償を原則とするから、そうした気持ちを持ってくれる人たちがいれば、財源面での配慮をしないでも実施へ移れる。もちろんボランティアの大半は教員免許状を持っていないであろうし、採用試験に合格しているわけではない。したがって、ボランティアを教師と同等に扱うことはできない。

アメリカでもそうした面への配慮はなされ



ており、教える内容は担任が決める。あるいは具体的な展開はボランティアの自主性にまかせ、教師がアドバイスをする。そしてボランティアは教師ではないが、子どもたちにボランティアに敬意を払わせるようにするなどのルールが一般的なよう見える。

日本で仮に、ボランティアの活用に踏み切った場合、アメリカとほぼ同じようなルール作りが必要となろう。

しかしボランティアの導入にあたって、むしろ当惑するのは、教師自身ではないであろうか。これまで小学校の教師は教科担任ではなく、学級担任のかたちをとっているので、いわばひとりですべてのことをこなすのに慣れた生活を送っている。

教科担任の場合、中学校がそうであるように、教科の知識はしっかりとっているが、子どもとの接触量が多くないので、教師と子どもとの間の人間関係があわいものになりやすい。それに反し学級担任は、子どもたちが学校にいる間、ずっと子どもと接していくので、子どもを理解しやすい。したがって小学校での学級担任制が悪いというつもりはない。

しかしクラスに40人近い子どもがいる場合、ひとりの教師がどれくらい個々の子どもに目を向けられるかが疑問になる。なぜならば、クラスの中の子どもにはさまざまなタイプがあり、そうした多様な子の心情をふまえるといつても、教師の力量にはおのずと限度があるからである。

しかしボランティアをうまく活用できれば、学級の半数以上に新しい問題を解かせているときに、他の何人かの子どもにもう少しやさしい（あるいはむずかしい）課題を与えることができる。あるいはグループをいくつかに分け、担任が教材の説明を担当し、ボランティアがドリルの進行状況をチェックする。そして、ピアノの苦手な教師はピアノの上手な



母親に伴奏を手伝ってもらう。さらに、親たちの中に画家がいたら、絵の指導について話してもらうなど、ボランティアの活用により、多様な授業が可能になるだけでなく、子どもたちの個性に応じることもできよう。

それだけにボランティアの活用に長所が多いと思うが、実際には多くの教師はボランティアを使いきれない気がする。

というのは、ボランティアの多い教室を見ていると、ボランティアが多くなるだけ、仕事がへるのでなく、むしろボランティアのいる分だけ、担任に新しい仕事が加わるようと思われてくる。なにしろボランティアには、仕事の内容を明示して協力を求めねばならない。したがって少なくとも前日くらいまでにボランティアの仕事も含めて、指導案を作らねばならない。

これまでの授業がピアニストが演奏会でソロをひくかたちだとするなら、ボランティアの加わる授業はオーケストラというのはオーバーにしても、室内楽くらいのハーモニーが必要となる。

何人かの教師にボランティアとともに授業をするこつを尋ねてみた。何を頼みたいのかはっきりさせること。それと同時に、まかせたらその人の考えを尊重すること。さらに、子どもの前でボランティアを尊重することなどをあげる教師が多かった。

実際の授業を見ていても、ボランティアとの打ち合わせは簡単で、大半の教師はボランティアの指導にまかせている印象を受けた。ボランティアの適性を生かして、仕事を依頼する。依頼した以上、指導ぶりを信頼していくというのであろう。

ひとりの教師がすべてを指導するのではなく、教師が何人かのアシスタントを頼み、いわば分業のかたちで教育を進める。現在のような高学歴社会になれば、おとなたちの中にも教師と同じ、ときにはそれ以上の人材も多かろう。そうした人たちを、親または地域の住人という立場から協力を求め、教育を展開していく。アメリカのボランティアを見ていて、学校の新しい方向がうかんでくるような印象を受けた。

● 資料1 調査票見本



これはテストではありません。日本の子どもたちにたくさんおねがいして、その生活をしらべるためのものです。思ったことをそのまま答えてください。

やりかたの練習

あなたはカレーライスがすきですか？

とても すき	かなり すき	ふつう	すこし きらい	とても きらい
1	②	3	4	5

あなたがもしカレーライスを **かなりすき** だと思ったら
上のように番号のところを○でかこんでください。

① まず、あなたのことについてききます。

① 学校の名前 _____ 小学校

② 男女………（1. 男 2. 女）（○でかこむ）

③ きょうだい

いる	いない
1. 高校生以上のきょうだい………	1 ————— 2
2. 中学生のきょうだい………	1 ————— 2
3. 小学生のきょうだい………	1 ————— 2
4. 小学校入学前のきょうだい………	1 ————— 2

これからきいていくのは、中学校のことについてです。

② あなたは今、中学校のことをどのくらい考えていますか。

つぎの中で、あてはまるものに○をつけてください。

せんせん かんがえていない	1、2度 かんがえたことはある	ときどき かんがえる	よく かんがえる	いつも かんがえている
1	2	3	4	5

③ あなたが中学校に入って、がんばりたいことはなんですか。

とても
がんばりたい わりと
がんばりたい あまり
がんばりたくない ぜんぜん
がんばりたくない

- ① 勉強がおくれないようにする 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ② 友だちをたくさん作る 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ③ 給食をたくさん食べる 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ④ クラブ活動を一生けんめいする 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ⑤ そうじをしっかりする 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ⑥ おしゃれをする 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ⑦ 家の手つだいをする 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ⑧ 学校の行事をもりあげる 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ⑨ ものを大切にする 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ⑩ すすんでなんでもする 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ⑪ スポーツが上手になる 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ⑫ マンガをたくさん読む 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

④ ③の①～⑫のうちで、いちばんがんばりたいものはなんですか。その番号を書いてください。

⑤ あなたが中学校に入るとき、楽しみにしていることはなんですか。

とても
楽しみに
している わりと
楽しみに
している あまり
楽しみに
していない ぜんぜん
楽しみに
していない

- ① 英語の勉強ができる 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ② 制服を着て登校する 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ③ クラブ活動をする 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ④ いろいろな先生の授業がある 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ⑤ 友だちがたくさんできる 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ⑥ 上級生とのつきあい 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ⑦ 電車やバスがおとな料金になる 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

● 資料1 調査票見本

とても
楽しみに
している
1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
 ⑧ 中学校の行事.....

⑨ ランドセルを使わなくていい.....1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

⑩ 生徒手帳をもらえる.....1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

⑪ 夜ふかしをする.....1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

⑥ 中学校と小学校とをくらべると、つぎのようなことについてどう思いますか。

ぜったい
中学校
どちらかといえば
中学校
どちらかといえば
小学校
ぜったい
小学校

① 勉強のむずかしさ.....1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

② 自由な時間の多さ.....1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

③ 先生のやさしさ.....1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

④ 学校へ行く楽しさ.....1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

⑤ 遊ぶ時間の多さ.....1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

⑥ きまりの多さ.....1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

⑦ 仲よしの友だちの数.....1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

⑧ ことばづかいの悪さ.....1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

⑨ おしゃれのしかた.....1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

⑩ 先生の言うことをすなおにきく.....1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

⑪ 宿題の多さ.....1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

⑦ あなたの身近にいる中学生のことを考えて、つぎのようなことについてどう思いますか。

とても
そう思う
すこし
そう思う
あまり
そう思わない
ぜんぜん
そう思わない

① 勉強がたいへんそうだ.....1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

② かばんが重そうだ.....1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

③ ずいぶんいそがしそうだ.....1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

④ おしゃれな感じがする.....1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

⑤ かっこついている.....1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

⑥ えらそうにいはっている.....1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

とても
そう思う すこし
 そう思う あまり
 そう思わない ぜんぜん
 そう思わない

⑦ 学校が楽しそうだ 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

⑧ やさしそうだ 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

⑨ ことばづかいがきちんとしている 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

⑩ 話すのがこわい感じだ 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

⑪ 友だちが多いようだ 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

⑫ おそらく遊んでいる 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

⑬ 中学校に入ると、つぎのような勉強（教科）がありますが、それぞれどのくらい
好きになると思いますか。

とても
すきになる すこし
 すきになる すこし
 きらいになる とても
 きらいになる

① 国語 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

② 社会 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

③ 数学 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

④ 理科 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

⑤ 音楽 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

⑥ 美術 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

⑦ 技術・家庭 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

⑧ 体育 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

⑨ 英語 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

⑩ 中学校に入ると、新しく英語の授業があります。今あなたは、英語の勉強をして
いますか。

はい いいえ

① 自分ひとりで勉強している 1 ————— 2

② 英語のじゅくに行っている 1 ————— 2

③ テレビやラジオで勉強している 1 ————— 2

④ 家の人に教えてもらっている 1 ————— 2

⑤ そのほかの方法で勉強している 1 ————— 2

● 資料1 調査票見本

⑩ では中学校に入ったら、あなたは英語の勉強をどのようにしますか。

- | | |
|----------------|-----------|
| はい | いいえ |
| ① 学校の授業と宿題をする | 1 ————— 2 |
| ② 英語のじゅくに行く | 1 ————— 2 |
| ③ テレビやラジオで勉強する | 1 ————— 2 |
| ④ 家の人に教えてもらう | 1 ————— 2 |
| ⑤ そのほかの方法で勉強する | 1 ————— 2 |

⑪ つぎの英語の意味がいくつくらいわかりますか。

1. dog 2. cat 3. pen 4. you 5. book

1. 5つぜんぶわかる

2. 3~4つくらいわかる

3. 1~2つくらいわかる

4. 1つもわからない

⑫ 英語の勉強をどのくらいすると、つぎのようなことがいつごろできるようになる
と思いますか。

- | | | | | | |
|----------------|---|--------------|-------------|------------|------|
| 中1の
おわり | 中2の
おわり | 中学校
卒業のころ | 高校
卒業のころ | 大学より
も先 | できない |
| ① 英語のラジオをきく | 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5 ————— 6 | | | | |
| ② 英語の歌をうたう | 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5 ————— 6 | | | | |
| ③ 外国人と話す | 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5 ————— 6 | | | | |
| ④ 外国の新聞を読む | 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5 ————— 6 | | | | |
| ⑤ 500個の英語をおぼえる | 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5 ————— 6 | | | | |
| ⑥ 英語で手紙を書く | 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5 ————— 6 | | | | |

⑬ 中学校には、^{じゅぎょう}としてのクラブ活動のほかに、^{じゅぎょう}以外のクラブ活動（課外ク
ラブ）があります。あなたは、この課外クラブに入りますか。

入る 入らない
1 ————— 2
↓ L → ⑭へすすんでください。

⑭ ⑬で「入る」と答えた人にだけきます。

クラブは、大きくわけて、文化系(英語クラブ、演劇クラブなど)と、運動系(バーレーボールクラブ、サッカークラブなど)にわけられます。あなたは、どちらのクラブに入りたいですか。

1. 文化系のクラブ 2. 運動系のクラブ

⑮ どうしてそのクラブに入りたいのですか。

とても そう思う	わりと そう思う	あまり そう思わない	ぜんぜん そう思わない
-------------	-------------	---------------	----------------

- ① 友だちがたくさんできるから…… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ② 先輩いがいるから…… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ③ なんとなく…… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ④ やりたいことだから…… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ⑤ やっているとかっこいいから…… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ⑥ 友だちが入るから…… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ⑦ 放課後がひまだから…… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ⑧ 自分の力をのばしたいから…… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

⑯ 中学校の先生に、おねがいしたいことはありますか。

とても そう思う	わりと そう思う	あまり そう思わない	ぜんぜん そう思わない
-------------	-------------	---------------	----------------

- ① よく相談にのってほしい…… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ② たくさん遊んでほしい…… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ③ いじめをなくしてほしい…… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ④ クラブを熱心にやってほしい…… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ⑤ 勉強をわかりやすく教えてほしい…… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ⑥ きびしくしてほしい…… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

⑰ あなたが中学校を卒業するころに、あなたは、今とくらべてどんなふうにかわると思いますか。

とても 親切になる	すこし 親切になる	すこし いじわるになる	とても いじわるになる
--------------	--------------	----------------	----------------

- ① 親切…… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

● 資料1 調査票見本

	とても 明るくなる	すこし 明るくなる	すこし くらくなる	とても くらくなる
② 明るい	1	2	3	4
	とても やさしくなる	すこし やさしくなる	すこし つめたくなる	とても つめたくなる
③ やさしさ	1	2	3	4
	とても まじめになる	すこし まじめになる	すこし ふまじめになる	とても ふまじめになる
④ まじめ	1	2	3	4
	とても よくなる	すこし よくなる	すこし わるくなる	とても わるくなる
⑤ 成績	1	2	3	4
	とても がんばる	すこし がんばる	すこし あきらめが早くなる	とても あきらめが早くなる
⑥ ねばり強さ	1	2	3	4
	とても よくなる	すこし よくなる	すこし わるくなる	とても わるくなる
⑦ 運動しんけい	1	2	3	4
	とても おとなしくなる	すこし おとなしくなる	すこし らんぱうになる	とても らんぱうになる
⑧ おとなしさ	1	2	3	4
	とても つかれやすくなる	すこし つかれやすくなる	すこし つかれにくくなる	とても つかれにくくなる
⑨ つかれやすさ	1	2	3	4
	とてもよく するようになる	すこし するようになる	あまり しなくなる	せんぜん しなくなる
⑩ 家の手つだい	1	2	3	4

18 あなたは、中学校に入学することについてどう思いますか。

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 今、すぐにでも中学校へ入りたい | 4. あまり早く中学校へ入りたくない |
| 2. なるべく早く中学校へ入りたい | 5. ずっと小学校にいたい |
| 3. 来年の4月でちょうどよい | |

19 あなたは、自分をどんな子だと思いますか。

	とても 多い	わりと 多い	ふつう	あまり いない	せんぜん いない
① 友だちの数は	1	2	3	4	5
	とても できる	わりと できる	ふつう	あまり できない	せんぜん できない
② 勉強は	1	2	3	4	5
	とても できる	わりと できる	ふつう	あまり できない	せんぜん できない
③ スポーツは	1	2	3	4	5
	とても できる	わりと できる	ふつう	あまり できない	せんぜん できない
④ 身のまわりの整理は	1	2	3	4	5

—— これで終わりです。長い間、どうもありがとうございました。 ——

● 資料2 基礎集計表

単位：サンプル数以外はパーセント

質問項目		全 体		性 別	
		男 子	女 子	男 子	女 子
① きょうだい	サンプル数	6年	728		
		男子		386	
		女子			342
	だきいよ上校うの生	1	23.2	24.2	22.1
		2	76.8	75.8	77.9
		1	42.2	44.0	40.1
		2	57.8	56.0	59.9
		1	48.6	48.5	48.6
	うの入小だきいよ生	2	51.4	51.5	51.4
		1	12.4	12.5	12.3
	2	87.6	87.5	87.7	
② 中学校へ考えるのか	1	7.1	11.5	2.4	
	2	15.1	17.5	12.4	
	3	53.9	52.1	55.9	
	4	18.8	14.2	23.7	
	5	5.1	4.7	5.6	
③ 中学校でがんばりたいこと	にれ勉強するいがよく	1	54.7	49.3	60.9
		2	41.0	44.7	36.8
		3	3.6	4.7	2.3
		4	0.7	1.3	0.0
	く友だちを作れる	1	68.0	65.2	71.1
		2	30.0	33.2	26.5
		3	1.7	1.6	1.8
		4	0.3	0.0	0.6
	さん食食をたく	1	18.6	25.3	10.9
		2	41.4	41.5	41.3
		3	34.6	26.9	43.4
		4	5.4	6.3	4.4
	懸命をラス一生活	1	55.2	53.9	56.6
		2	37.1	36.4	37.8
		3	6.6	8.1	5.0
		4	1.1	1.6	0.6
	かり掃除をしつ	1	18.3	15.5	21.4
		2	46.4	38.7	55.4
		3	28.1	33.9	21.4
		4	7.2	11.9	1.8
	おしゃれをする	1	5.0	3.4	6.8
		2	22.1	12.2	33.2
		3	36.9	30.5	44.1
		4	36.0	53.9	15.9
	い家の手伝をする	1	23.1	13.8	33.6
		2	46.5	43.9	49.5
		3	23.2	31.4	14.0
		4	7.2	10.9	2.9
	あ事学げを校るものり行	1	17.9	15.1	21.2
		2	40.3	36.4	44.7
		3	34.2	38.6	29.1
		4	7.6	9.9	5.0
	に物する大切	1	44.3	39.5	49.6
		2	46.0	48.6	43.3
		3	8.0	10.1	5.6
		4	1.7	1.8	1.5

質問項目		全 体		性 別	
		男 子	女 子	男 子	女 子
④ 一番がんばりたいこと	中学校でがんばりたいこと	でもする何	1	34.1	27.2
		2	40.8	40.1	41.3
		3	21.0	26.2	15.2
		4	4.1	6.5	1.5
	上手スポーツになるが	上手	1	59.7	63.2
		2	31.4	28.8	34.3
		3	7.0	5.4	8.8
		4	1.9	2.6	1.2
	くマンガ読むた	く	1	17.6	26.0
		2	23.2	23.9	22.5
		3	41.0	36.9	45.6
		4	18.2	13.2	23.7
⑤ 楽しみにしていること	勉強英語の	勉強	1	31.1	26.3
		2	20.9	18.0	24.3
		3	1.3	2.1	0.3
		4	14.0	12.3	15.9
	着制服を	掃除	1	0.3	0.3
		2	0.7	0.5	0.9
		3	2.1	1.1	3.3
		4	1.0	0.5	1.5
	活動クラブ	物を大切に	1	1.3	1.3
		2	5.4	3.5	7.5
		3	17.4	27.1	6.6
		4	4.5	7.0	1.8
⑥ つつき合いの上級生との	先生の授業な	勉強	1	19.0	15.3
		2	36.5	31.9	41.8
		3	32.0	35.7	27.8
		4	12.5	17.1	7.3
	でた友きくだるさちんが	着制服	1	33.7	17.7
		2	27.6	23.9	31.9
		3	25.2	36.3	12.6
		4	13.5	22.1	3.8
	おとな料金	活動	1	46.1	42.7
		2	37.5	36.8	38.2
		3	12.7	14.8	10.3
		4	3.7	5.7	1.5
⑦ おとなの料金	先生の授業な	先生の授業な	1	21.2	17.0
		2	34.2	31.1	37.9
		3	33.9	37.0	30.3
		4	10.7	14.9	5.9
	でた友きくだるさちんが	でた友きくだるさちんが	1	60.7	55.1
		2	30.9	34.5	27.0
		3	7.2	8.6	5.6
		4	1.2	1.8	0.6
	おとなの料金	つき合いの上級生との	1	15.4	14.0
		2	31.3	28.3	34.7
		3	37.4	38.0	36.7
		4	15.9	19.7	11.5

● 資料2 基礎集計表

質問項目		全 体		性 別	
		男 子	女 子		
⑤ 楽しみにしていること	の 中 行 事 校	1	21.8	19.0	24.9
		2	38.3	37.0	39.9
		3	29.4	30.5	28.2
		4	10.5	13.5	7.0
	を 使 わ な い ラ ン ド セ ー ル	1	35.9	35.3	36.5
		2	31.9	31.7	32.2
		3	21.3	22.1	20.4
		4	10.9	10.9	10.9
	生 徒 手 帳	1	37.0	32.4	42.2
		2	27.9	25.6	30.5
		3	25.3	28.5	21.7
		4	9.8	13.5	5.6
	夜 ふ か し	1	13.9	19.3	7.9
		2	14.2	13.5	15.0
		3	38.7	34.9	42.8
		4	33.2	32.3	34.3
	す 勉 強 の む か し さ	1	57.6	61.7	53.2
		2	33.4	29.8	37.5
		3	5.1	3.6	6.7
		4	3.9	4.9	2.6
⑥ 中学校と小学校とを比べて	間 自由な時	1	9.5	9.6	9.4
		2	13.8	16.1	11.1
		3	35.8	30.1	42.3
		4	40.9	44.2	37.2
	さ 先 生 の や さ	1	4.0	4.4	3.5
		2	6.5	5.7	7.4
		3	55.3	48.9	62.6
		4	34.2	41.0	26.5
	く 学 校 へ 行 く 楽 し さ	1	12.7	10.9	14.7
		2	23.9	23.2	24.7
		3	42.7	39.6	46.2
		4	20.7	26.3	14.4
	の 遊 ぶ 時 間	1	6.6	8.3	4.7
		2	6.9	6.8	7.0
		3	31.1	26.0	36.8
		4	55.4	58.9	51.5
	の き ま り の 多 さ	1	47.2	48.8	45.3
		2	38.1	35.1	41.5
		3	8.8	8.3	9.4
		4	5.9	7.8	3.8
	だ 仲 よ し の 数 友	1	16.7	19.3	13.8
		2	23.7	21.6	26.1
		3	40.0	36.4	44.0
		4	19.6	22.7	16.1
	い 言 葉 づ さ か	1	24.6	29.6	18.8
		2	46.7	43.2	50.9
		3	19.9	15.8	24.4
		4	8.8	11.4	5.9
	の お し 事 方 や れ	1	32.5	29.7	35.5
		2	50.3	47.1	53.8
		3	11.4	14.6	8.0
		4	5.8	8.6	2.7

質問項目		全 体		性 別	
		男 子	女 子		
⑥ 校中と学校比とべ小て学	おこ先にと生聞をのくす言なう	1	13.9	17.3	10.1
		2	24.9	30.1	19.0
		3	40.9	32.2	50.7
		4	20.3	20.4	20.2
	多宿題の	1	53.2	57.0	48.9
		2	30.6	27.6	34.0
		3	8.9	7.3	10.6
		4	7.3	8.1	6.5
	勉強が大	1	63.8	64.1	63.4
		2	26.8	24.2	29.8
		3	6.4	6.8	5.9
		4	3.0	4.9	0.9
	重かそんが	1	30.5	27.3	34.1
		2	30.3	26.8	34.5
		3	26.1	29.0	22.6
		4	13.1	16.9	8.8
	忙しそんが	1	40.6	38.7	42.7
		2	36.7	37.5	35.9
		3	17.7	17.0	18.5
		4	5.0	6.8	2.9
	な感じおしゃれ	1	18.8	16.3	21.5
		2	23.8	19.2	28.9
		3	33.4	31.0	36.3
		4	24.0	33.5	13.3
	けかついこつ	1	26.5	29.4	23.2
		2	28.2	23.2	33.9
		3	29.7	27.1	32.6
		4	15.6	20.3	10.3
	てにえいいらるばそつう	1	31.4	36.6	25.4
		2	27.8	25.2	30.8
		3	28.2	23.1	34.0
		4	12.6	15.1	9.8
	しこうが楽	1	19.0	15.1	23.4
		2	29.8	26.0	34.2
		3	34.3	35.2	33.2
		4	16.9	23.7	9.2
	そやさし	1	11.1	9.2	13.3
		2	31.1	27.2	35.5
		3	33.8	32.7	34.9
		4	24.0	30.9	16.3
	づしきかたちい言ん葉と	1	7.3	8.1	6.5
		2	19.3	16.9	22.1
		3	44.3	40.9	47.9
		4	29.1	34.1	23.5
	こ話すいのが	1	16.0	16.7	15.1
		2	30.6	27.7	34.0
		3	30.4	29.5	31.4
		4	23.0	26.1	19.5
	が友多い	1	35.2	34.7	35.8
		2	40.2	36.3	44.4
		3	18.4	18.3	18.6
		4	6.2	10.7	1.2

● 資料2 基礎集計表

質問項目			全 体	性 別	
				男 子	女 子
7	て中学生を見 思ふこと	遊んでい るまで	1	28.7	33.0 23.9
			2	30.4	30.9 29.8
			3	27.2	22.9 32.1
			4	13.7	13.2 14.2
8	どの勉強を好きになるか	国語	1	14.2	10.2 18.8
			2	53.6	53.8 53.4
			3	24.3	24.5 24.0
			4	7.9	11.5 3.8
		社会	1	21.4	25.5 16.8
			2	41.2	41.3 41.1
			3	27.2	22.6 32.4
			4	10.2	10.6 9.7
		数学	1	23.7	25.3 22.0
			2	36.7	37.2 36.1
			3	26.2	22.7 30.2
			4	13.4	14.8 11.7
		理科	1	23.7	29.1 17.6
			2	46.3	46.0 46.6
			3	23.8	18.4 29.9
			4	6.2	6.5 5.9
		音楽	1	29.2	12.7 47.8
			2	34.1	32.0 36.7
			3	21.8	30.9 11.4
			4	14.9	24.4 4.1
		美術	1	31.8	25.5 39.0
			2	40.0	41.8 37.8
			3	19.4	19.7 19.1
			4	8.8	13.0 4.1
		技術・家庭	1	33.4	20.4 48.0
			2	39.0	38.1 39.9
			3	18.9	26.9 10.0
			4	8.7	14.6 2.1
		体育	1	49.6	55.0 43.4
			2	32.2	29.4 35.5
			3	12.7	10.1 15.5
			4	5.5	5.5 5.6
		英語	1	33.8	25.7 42.7
			2	35.4	34.9 36.0
			3	16.8	18.9 14.5
			4	14.0	20.5 6.8
9	今、英語の勉強をしているか	りひ自分でと分	1	11.2	11.3 11.1
			2	88.8	88.7 88.9
		塾	1	20.1	18.9 21.5
			2	79.9	81.1 78.5
		オやテラレジビ	1	10.5	10.2 10.8
			2	89.5	89.8 89.2
		るに家教のわ人	1	23.5	21.1 26.3
			2	76.5	78.9 73.7
		他その	1	13.9	13.5 14.3
			2	86.1	86.5 85.7
10	宿題授業と	1	84.7	80.1 89.9	
		2	15.3	19.9 10.1	
11	強中学校などで英語の勉強をする	塾	1	38.8	33.1 45.3
			2	61.2	66.9 54.7
		オやテラレジビ	1	32.8	30.8 35.1
			2	67.2	69.2 64.9
12	るに家教のわ人の勉強	るに家教のわ人	1	59.8	59.2 60.6
			2	40.2	40.8 39.4
		他その	1	40.0	37.7 42.7
			2	60.0	62.3 57.3
13	い味を覚えていて意	オやテラレジビ	1	18.7	18.6 18.8
			2	17.6	13.4 22.4
		英語のラジオ	3	16.9	15.2 18.8
			4	46.8	52.8 40.0
14	英語を聞く	英語の歌を歌う	1	40.7	34.6 47.5
			2	26.7	27.6 25.7
		英語を勉強していって話す	3	16.7	16.4 17.1
			4	6.2	8.3 3.8
15	外国人と話す	英語を勉強していって話す	5	2.4	2.9 1.8
			6	7.3	10.2 4.1
		英語の歌を歌う	1	31.0	20.7 42.6
			2	22.7	20.2 25.4
16	聞を読む	英語を勉強していってできること	3	20.0	22.9 16.9
			4	9.9	12.3 7.1
		英語を覚える	5	3.5	4.7 2.1
			6	12.9	19.2 5.9
17	聞を読む	英語を勉強していってできること	1	11.5	9.4 13.9
			2	7.1	5.2 9.1
		五百個の英語を覚える	3	17.0	15.1 19.2
			4	30.3	29.5 31.3
18	紙英語で書く	五百個の英語を覚える	5	20.5	24.6 15.9
			6	13.6	16.2 10.6
		紙英語で書く	1	7.1	6.8 7.4
			2	4.6	2.9 6.5
19	クラブに入るか	五百個の英語を覚える	3	12.7	11.0 14.7
			4	23.7	23.5 23.8
		紙英語で書く	5	30.5	30.7 30.2
			6	21.4	25.1 17.4
20	どういうクラブか	五百個の英語を覚える	1	8.6	8.9 8.2
			2	8.8	6.0 12.1
		紙英語で書く	3	20.9	19.0 22.9
			4	25.7	24.2 27.4
21	どういうクラブか	五百個の英語を覚える	5	18.2	21.6 14.4
			6	17.8	20.3 15.0
		紙英語で書く	1	7.7	6.8 8.8
			2	11.0	9.6 12.6
22	どういうクラブか	五百個の英語を覚える	3	18.4	15.4 21.8
			4	26.3	24.9 27.7
		紙英語で書く	5	21.4	23.2 19.4
			6	15.2	20.1 9.7
23	どういうクラブか	1	74.8	69.7 80.3	
		2	25.2	30.3 19.7	
24	どういうクラブか	1	27.7	17.2 37.6	
		2	72.3	82.8 62.4	

● 資料2 基礎集計表

質問項目		全 体		性 別	
		男 子	女 子		
15 ク ラ ブ に 入 る わ け	でた友 きくだ るさち んが	1 26.8	26.3	27.3	
		2 41.7	42.6	40.9	
		3 26.8	25.4	28.1	
		4 4.7	5.7	3.7	
	い先 輩 が	1 17.7	19.4	16.0	
		2 22.3	23.3	21.4	
		3 45.5	41.9	49.0	
		4 14.5	15.4	13.6	
	何 と な く	1 16.7	15.9	17.4	
		2 30.6	27.9	33.2	
		3 26.6	28.8	24.5	
		4 26.1	27.4	24.9	
	と や り た い こ ら	1 62.3	66.1	58.7	
		2 30.9	26.8	34.7	
		3 5.3	5.3	5.4	
		4 1.5	1.8	1.2	
16 中 学 校 の 先 生 に 望 む こ と	いか か つ ら こ い	1 6.4	6.2	6.6	
		2 14.0	12.8	15.2	
		3 49.0	45.8	51.9	
		4 30.6	35.2	26.3	
	入 友 だ ち か ら が	1 13.0	16.2	9.9	
		2 25.1	27.6	22.6	
		3 39.0	34.3	43.6	
		4 22.9	21.9	23.9	
	暇 放 課 だ か ら が	1 6.6	8.4	4.9	
		2 10.4	10.1	10.7	
		3 46.8	45.4	48.2	
		4 36.2	36.1	36.2	
	伸 自 分 の 力 を ば し し た い	1 52.8	55.5	50.2	
		2 29.8	27.3	32.1	
		3 12.1	9.3	14.8	
		4 5.3	7.9	2.9	

質問項目		全 体		性 別	
		男 子	女 子		
16 中 学 校 を 卒 業 す る 頃 の 自 分	に中 学 校 む と 先 生	1 4.9	5.1	4.7	
		2 15.4	13.3	17.8	
		3 41.6	36.5	47.2	
		4 38.1	45.1	30.3	
	親 切	1 21.4	18.9	24.2	
		2 69.0	66.2	72.3	
		3 7.9	11.8	3.5	
		4 1.7	3.1	0.0	
	明 る い	1 49.6	44.7	55.2	
		2 42.0	44.1	39.5	
		3 6.9	8.9	4.7	
		4 1.5	2.3	0.6	
	や さ し さ	1 22.4	18.8	26.5	
		2 67.9	66.8	69.1	
		3 7.9	11.3	4.1	
		4 1.8	3.1	0.3	
17 強 ね ば り	ま じ め	1 15.4	17.8	12.7	
		2 66.9	64.2	69.9	
		3 14.5	14.1	15.0	
		4 3.2	3.9	2.4	
	成 績	1 15.4	18.1	12.4	
		2 65.5	62.5	68.8	
		3 15.4	15.5	15.3	
		4 3.7	3.9	3.5	
	運 動 神 経	1 32.6	32.2	33.1	
		2 56.4	55.7	57.1	
		3 8.8	9.7	7.7	
		4 2.2	2.4	2.1	
	し さ お と な	1 31.3	34.3	27.8	
		2 55.7	54.4	57.4	
		3 9.9	8.4	11.5	
		4 3.1	2.9	3.3	
18 伝 家 の 手	や つ か れ	1 7.4	8.7	5.9	
		2 70.3	63.0	78.7	
		3 19.5	24.4	13.9	
		4 2.8	3.9	1.5	
	う 考 え る か	1 24.9	24.5	25.2	
		2 44.1	39.2	49.9	
		3 22.2	24.0	20.2	
		4 8.8	12.3	4.7	
	中 学 校 入 学	1 21.0	13.1	30.0	
		2 51.6	50.4	52.8	
		3 22.4	28.9	15.1	
		4 5.0	7.6	2.1	
	中 学 校 入 学	1 8.9	7.3	10.7	
		2 10.6	9.7	11.6	
		3 42.4	43.9	40.8	
		4 19.7	18.6	20.8	

● 資料2 基礎集計表

質問項目	全 体	性 別	
		男 子	女 子
19 自分自身について	友だちの数	1 25.2	30.6 19.0
		2 30.4	30.9 29.8
		3 37.3	31.7 43.7
		4 5.6	5.2 6.0
		5 1.5	1.6 1.5
	勉強	1 5.1	6.5 3.6
		2 17.0	18.8 14.9
		3 53.6	50.2 57.4
		4 19.7	18.8 20.8
		5 4.6	5.7 3.3

質問項目	全 体	性 別	
		男 子	女 子
19 自分自身について	スポーツ	1 14.9	19.8 9.2
		2 23.4	22.2 24.7
		3 37.4	36.1 39.0
		4 18.9	15.4 22.9
		5 5.4	6.5 4.2
	身のまわりの整理	1 9.9	7.3 12.8
		2 20.6	17.2 24.4
		3 45.1	41.8 48.8
		4 18.6	24.3 12.2
		5 5.8	9.4 1.8